

「島」を学ぶにあたって

みなさんは「島」と聞いて何をイメージしますか。「南国」とか「きれいな海」といったリゾート 地を思い浮かべる人も多いことでしょう。しかし、それだけではありません。日本は東西南北 それぞれ3000kmにもおよぶ広がりを持ち、島々が連なった世界有数の島国です。その一つひ とつにさまざまな歴史や文化、自然があり、400を超える島々に人々が暮らしています。

これからみなさんはこの本を使って、「島」について学んでいきます。島を深く知ることで、 みなさんの島を見る目はもちろん、日本という国を見る目も大きく変わっていくはずです。

国生み

神話が物語る国土の成り立ち

日本最古の歴史書『古事記』の「国生み」によると、私たち の暮らす日本の国土は島々から始まったとされています。

天にある高天原の神々から国生みを命じられた伊耶那岐命 と伊耶那美命は、天浮橋に立って茅で海水をかき混ぜまし た。このとき矛の先からしたたり落ちた滴(塩)が固まって できたのが淤能碁呂島で、日本最初の国土です。諸説ありま すが、淤能碁呂島は現在の兵庫県沼島(南あわじ市)ともい われています。

その後、二神は淤能碁呂島に降り夫婦となって交わり、 大八島と呼ばれる8つの島を次のような順番で生み出します。

①淡道之穂之狭別島: (現在の) 兵庫県淡路島

②伊予之二名島:四国

③隱伎之三子島:島根県隠岐島(隠岐諸島)

④筑紫島:九州

⑤伊伎島:長崎県壱岐島

⑥津島:長崎県対馬島

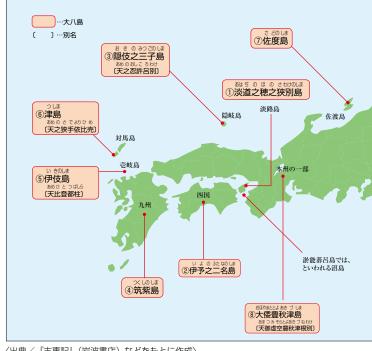
⑦佐度島:新潟県佐渡島

⑧大倭豊秋津島:本州の一部

続いて、⑨吉備克島(岡山県児島。現在は半島)、⑩小豆島 (香川県小豆島)、⑪大島(山口県屋代島か)、⑫女島(大分県 姫島か)、③知詞島(長崎県五島列島)、④兩兒島(長崎県男女 群島か)の島々が生み出されました。

8世紀にまとめられた歴史神話であり、現代日本の領域に 比べれば限られた地域のみしか描かれていませんが、当時 の大和地方の人たちにとって島々が国土として重要な位置 を占めていたことがうかがわれます。

> ▶沼島にそそり立つ高さ約30mの「上立 神岩(かみたてがみいわ)」。国生み神話 にゆかりがあり、イザナギとイザナミが 岩の周囲を回って婚姻を行った「天の御柱 (あめのみはしら)」ともいわれる。



〈出典/『古事記』(岩波書店) などをもとに作成〉



島とはなにか

海洋法に関する国際連合条約によれば、「島とは自然に形成された陸地であって、水に囲まれ、満潮時に水没しないもの」とされています。面積の大小は定められていないため、満潮時に水面上にある陸地をすべて「島」としてカウントすると、まさに数えきれないほど存在することになります。

1987年、海上保安庁は次の条件に 合う日本の島の数を6852島と発表し ました。

- ①満潮時に周囲が0.1km以上のもの
- ②橋や防波堤など細い構造物でつながっている場合は島として扱い、 それより幅広くつながっていて本土 と一体化しているものは除く
- ③埋立地は除く

日本離島センターでは、これら6852島から 北海道・本州・四国・九州・沖縄本島の5島を「本 土」として除き、それ以外の小さな陸地(6847 島)を「島」と考えています。現在、このうち約 420島に人が住んでいます。

陸島と洋島

世界的に見れば島は、大きく「陸島 (大陸島)」と「洋島 (大洋島) 1の2つに分けられます。

「陸島」は、海面の上昇や地盤の沈降などによって大陸の一部が切り離されてできた島です。大陸棚(大陸に連なる傾斜がゆるやかな海底部分)に存在し、地質や陸上の地形も大陸と似通っています。日本列島も大まかにいえば陸島であり、「環太平洋造山帯」という火山帯にあることから、たび重なる造山運動と火山の噴火によって形成されたといわれています。

「洋島」は、大陸棚ではなく、大洋底から直接海面に出ている島をいいます。基本的には火山活動によってできるものですが、単純な火山性の島(東京都伊豆諸島など)と、隆起サンゴ礁や隆起海岸堆積物の島(鹿児島県奄美群島など)に分けることができます。



▲東京都伊豆諸島最南端に位置する青ケ島は、典型的な二重式カルデラ火山の島。島全体が青ケ島村に属しており、人口約170人の日本で一番小さな自治体である。



▲2013年11月、東京都小笠原諸島西之島の火山活動の開始にともなって確認された新島(写真上)。その後、西之島に溶岩流が到達し一体化した(写真下/同年12月)。 〈写真提供/海上保安庁〉

小さな国土と広大な海域 ---世界第6位の海洋大国

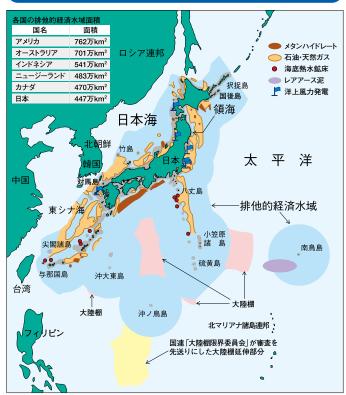
日本の東西南北のいちばん端がどこか知っています か。最東端は東京都南鳥島、最西端は沖縄県与那国島、 最南端は東京都沖ノ鳥島、最北端は北海道択捉島(北方 領土)と、すべて島です。

私たちの国にとっていかに島が重要なのか、世界各国と面積などを比較してみてみましょう。国土の面積を比べると、日本は約38万km²で世界第61位です。しかし排他的経済水域(注1)の面積は447万km²(領海含む)で第6位、その体積では第4位を誇っています。

さらに、排他的経済水域の先にある大陸棚部分も、 その一部について、日本が海底資源を開発する権利を 持つ海域と認められ、大きな期待が寄せられています。

島々が広い海に点在しているおかげで、私たちの国は、 国土は小さいながらも広大な海域を確保できているの です。

日本の排他的経済水域と海底資源の分布



〈出典/海上保安庁海洋情報部ホームページ、日本プロジェクト産業協会 海洋資源事業 化研究会などの資料をもとに作成〉





▲東京の南東1950kmに位置する南鳥島(東京都小笠原村)は、日本最東端の島。 最高標高9mと平坦な島には、気象庁職員や自衛隊員が駐在している。

- ◀与那国島(沖縄県与那国町)に立つ「日本国最西端之地」の碑。年に数回だが、よく晴れた日には島から台湾を望むことができる。
- ▼沖ノ鳥島(東京都小笠原村)は、日本の最南端。満潮時には2島が顔を出すだけだが、この島だけで日本の国土面積を上回る排他的経済水域を確保している。 〈写真提供/海上保安庁〉



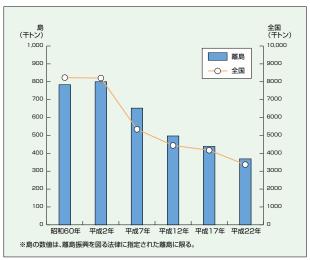
高まる島の役割

島々によって確保された日本の海域は資源の宝庫です。魚貝類をはじめとする水産資源、レアメタルなどの鉱物資源のほか、メタンハイドレートなど未開発のエネルギーも眠っています。

近年では、波力や潮力、洋上風力などを利用した 発電、海洋深層水の活用など、海洋資源の重要性が ますます高まっています。

このため国では、領海と排他的経済水域を測る 基準となる島のうち、無名の島にきちんと名前をつけ、地図や海図に記載する作業が行われています。

日本の漁獲量の推移



▲漁獲量は年々減少傾向にあり、生態系への配慮や過剰な漁獲の防止など、水産資源の適切な保全・管理が求められている。

〈出典/離島統計年報 2012 (日本離島センター)〉



西ノ島町「活イカ活っちゃん」

注1:【排他的経済水域(EEZ)】排他的経済水域とは、漁業をしたり、石油などの天然資源を掘ったり、科学的な調査を行ったりという活動を、他の国に邪魔されずに自由に行うことができる水域です。海に面している国は、決められた幅(200海里。約370km)を超えない範囲で、自分の海(領海)と、みんなの海(公海)との間にEEZを設定することができます。海に面している国は、これらの活動を行うほかは、EEZを独り占めしてはならないことになっています。たとえば、他の国が通ったり、飛行機が上空を飛んだり、他の国が海底にパイプラインをつくったりすることを禁止することはできません。



▲椛島(かばしま/長崎県五島市)沖に設置された実験用風車は、一般家庭に電気を供給する日本で初めての海に浮かぶ風力発電施設。



▲2013年に久米島(沖縄県久米島町)にできた世界唯一の海洋温度差発電の実用 実証プラント。水深約600mから取り入れた深層水と、海面に近い温かな表層水の 温度差を利用して発電する。

〈写真提供/沖縄県〉

目次

島と海の地図

島] を字ぶ(にあたって
第1章	日本の歴史と島
	諸外国との交流拠点 8 技術や物資の流通拠点 10 残し伝えるもの 12 日本の最前線にある島 14 島送りの地 16
第2章	島の自然
	大地と山18海と水20森と花22多様な生き物24風光明媚!28島の名前いろいろ30自然を守る32
第3章	島の文化
第3章	島の文化34さとばと祭り36時のわざ38島は舞台40アートの島42
第3章	ことばと祭り 34 神々と信仰 36 島のわざ 38 島は舞台 40 アートの島 42
	ことばと祭り34神々と信仰36島のわざ38島は舞台40

59

第1章 日本の歴史と島

諸外国との交流拠点

国との交流拠点としての島の歴史は、縄文時代にまでさかのぼります。何世紀にもわたり、島を経由して日本に先進的な大陸の文明が入ってきました。それらは、私たちの国の文化や経済に大きな影響を与え、今日の日本を形づくる礎となりました。

稲作伝来

水田稲作は、縄文時代後期から弥生時代にかけて大陸からの渡来人とともに、次の3つのルートで伝わったとされ、いずれも島がルートの要所となっています。

- ①華北→朝鮮半島→対馬・壱岐→九州北部
- ②華中→五島列島や長崎県西部
- ③華南→台湾→沖縄→南西諸島→鹿児島 (柳田国男が提唱)

渡来人は、稲作の技術だけでなく、青銅器や鉄器の製造技術、紡織技術、銅鏡や細型銅剣・銅矛・銅戈といった製品、豆類を加工した発酵食品なども持ち込んだとされています。



▲2011年、世界農業遺産に認定された佐渡島(新潟県佐渡市)。農薬の削減など水田やその周囲の生き物に配慮した「生きものを育む農法」を推奨し、「朱鷺(とき)と暮らす郷(さと)」米として認証している。

魏志倭人伝と原の辻遺跡

3世紀末に書かれた中国の歴史書『魏志倭人伝』には、朝鮮半島から対馬国、一支国を経て、卑弥呼が治める邪馬台国にいたる行程が示されています。この一支国(現在の長崎県壱岐市)の王都であった「原の辻遺跡」は、国の特別史跡に指定され、日本最古の船着き場の跡やさまざまな地域の土器、中国の貨幣、日本唯一の人面石、ココヤシでつくった笛などが発見されています。当時の一支国が交易と交流によって栄えていたことがうかがえます。

遣隋使·遣唐使

遺隋使は、600~618年に当時の先進国である隋の技術や文化・制度の吸収、仏教の経典などの収集を目的として派遣されました。

その後、唐の時代に派遣された遣唐使の



▲遣唐使の日本最後の寄港地である三井楽(みいらく/長崎県五島市福江島)には、遣唐使船の模型などが展示されている。

中には、山上憶良、吉備真備、空海、最澄など、日本の文化・制度、宗教などに大きな足跡を残した人々がいました。

コラム【ちょっと島通】

金印

江戸時代中頃の1784年に、 福岡市の志賀島で発見された 国宝です。

この金印は、福岡平野にあった奴国の王が、57年に後漢の都である洛陽に使者を派遣した際、光武帝から贈られたものであり、当時の日本と中国の交流を示す貴重な史料です。





〈福岡市博物館所蔵〉

戸時代の日本は鎖国政策を行い、外国との交流を 厳しく制限していました。その中で島は例外的な対外 交流の窓口としてたいへん重要な役割を果たしていました。



対馬あっぽ隊「つしにゃん」 対馬観光物産協会許可第8号

朝鮮通信使

朝鮮通信使とは、日本の将軍が代わったり、世継ぎが誕生した際、それを祝うために朝鮮から派遣された人々のことです。そのルートは、釜山(韓国)から対馬島(長崎県対馬市)に寄港後、瀬戸内海を航行、大坂からは川御座船に乗り換えて淀川をさかのぼり、京都の淀に上陸、その後、陸路で江戸入りするという、往復で半年にもおよぶ長旅でした。

朝鮮通信使は壱岐島(長崎県壱岐市) をいのしま や相島(福岡県新宮町)、瀬戸内海の 島々などにも立ち寄っています。



▲朝鮮からの玄関口になった対馬島では、現在でもアリラン祭りの際に、江戸に向かった外交使節団 を再現する朝鮮通信使行列が行われている。

日朝交流に貢献した雨森芳洲

雨森芳洲は、江戸時代中期の対馬藩の儒学者です。35歳のときに朝鮮に渡り、朝鮮の地理・歴史・言語を学び、徳川家宣と吉宗の就任祝いの朝鮮通信使に随行して対馬~江戸間を往復するなど、日朝の外交交渉に尽力しました。



▲雨森芳洲肖像。 〈提供/東アジア交流ハウス雨森芳洲庵〉



▲長崎出島之図。〈長崎大学附属図書館経済学部分館所蔵〉

出島

出島は、鎖国政策をとっていた江戸幕府が1636年、長崎に造った人工島で、ここを通じてオランダとの貿易が行われました。当時、西洋に開かれていた唯一の窓口です。

出島にはオランダ商館長の下に倉庫長、書記役など15人前後が住んでいました。8代将軍徳川吉宗が産業の開発に役立つ学問を奨励し、キリスト教関係以外の洋書の輸入を解禁した結果、出島から入ってきた書物や情報は、医学、天文暦学などの研究を促進させました。蘭学を通して生まれた合理的思考と自由・平等の思想は幕末の日本にも大きな影響を与えました。

道や自動車、飛行機がなかった頃、人々の移動やモノの輸送 手段の主力は船でした。島は、風や潮待ちの港、海上交通の要所 として、技術や物資の流通の拠点となっていました。海運や河川水運が 中心の時代、新しい文化は船に乗り島へもたらされたのです。

海外から運ばれてきた技術鉄砲伝来

世界一美しいロケット発射場といわれる宇宙センターがあり、日本のサーフィンの聖地とも称される鹿児島県種子島。16世紀半ば、この島に一隻の中国船が漂着しました。同乗していたポルトガル人の持っていた火縄銃を領主の種子島時堯が買い取り、刀鍛冶の八板金兵衛に複製を命じました。重要な部品の製作方法がわからなかった金兵衛は、娘の若狭をポルトガル人に嫁がせ、作り方を習おうとしました。このようにして完成した火縄銃は、わが国の戦の概念を変えました。



▲西之表(にしのおもて)市の鉄砲隊による火縄銃の試射。同市には、 1543年に種子島に伝わったポルトガル銃や国産火縄銃第1号など を展示した「種子島開発総合センター 鉄砲館」がある。 〈写真提供/西之表市役所〉



西之表市商工会「火縄銃兵衛」

▲日本の火縄銃は別名「種子島銃」とも呼ばれ、戦国時代末期の保有数は世界一。 種子島が全国有数の砂鉄資源量と、当時最先端の火器の複製を可能にする製鉄 技術を持ち合わせていたことが、鉄砲の国産化を成功に導いた。



▲南種子(みなみたね)町の鉄砲隊による試射。種子島では、有志による鉄砲隊が今でも当時の火縄銃を用いて演武を披露している。



◀残されていた「幸栄丸」の設計図・板図をもとに、原寸大で復元された北前船「白山丸」。全長約23.75m、最大幅約7.24m、積石数512石。広げた帆の大きさは畳約155枚分。〈写真提供/佐渡市教育委員会〉

物資や文化の移動を支える――北前船の寄港地として

江戸時代になると、各地の産品を積んだ多くの大型 回船が列島の沿岸を行き来するようになりました。とくに 江戸時代の中期から西回り航路で活躍した船は北前船 と呼ばれました。

そのおもなルートは、大坂 (大阪) 方面から瀬戸内海を抜け、日本海を北上しながら北海道までの往復。島の寄港地には、現在の山形県酒田市飛島、新潟県佐渡島、島根県隠岐諸島、広島県呉市大崎下島、香川県丸亀市塩飽本島などがあげられます。

大坂から北海道方面へは、米、木綿や古着、酒、油、塩、砂糖、和紙、御影石、わら製品、瓦、陶磁器類などが、逆に大坂方面へは、昆布、カズノコ、塩鮭、干しアワビや干しナマコなどが運ばれました。このほか、寺社建築技術、お祭り、民謡などの技能や芸能が伝えられた形跡も島々に残されています。

新潟県佐渡市宿根木にある「佐渡国小木民俗博物館」 の千石船展示館では、実物大に復元された北前船「白山 東京」 丸」を見ることができます。



〈出典/水産庁資料、牧野隆信『北前船の時代』(教育社)などをもとに作成〉

コラム【ちょっと島通】

北前船の寄港地

佐渡島の小木半島にある宿根木地区は、北前船など回船の寄港地として栄え、今もその面影を残しています。船主や船大工などが多く集まり発展した地区で、船大工の技術によって建てられた特徴的な家人が見られます。中でも、写真のような舟型の三角家が有名です。



〈写真提供/佐渡市教育委員会〉

残し伝えるもの

島

には、古くからの建築様式や当時の道具、伝統的 な景観などの宝が残されています。また、産業で

私たちの生活を支え続けてきた島もあります。

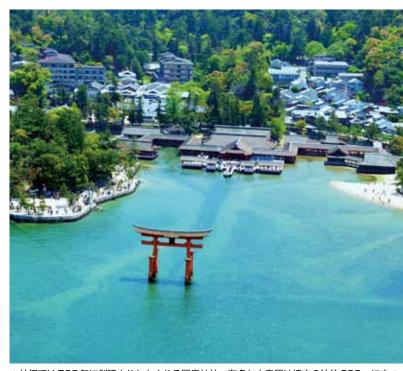
島にある宝

■世界遺産:広島県廿日市市厳島

厳島(宮島)には、1996年にユネスコの「世界文化遺産」に登録された嚴島神社があります。建築物の数々は、造営された平安時代の姿を伝え、国宝・重要文化財に指定されています。



▲「赤絲威鎧(あかいとおどしよろい)・大袖付 (おおそでつき)」。 〈大山祇神社蔵〉



▲社伝では593年に創建されたとされる嚴島神社。有名な大鳥居は境内の沖約200mに立つ。 〈写真提供/広島県〉

■国宝の島:愛媛県今治市大三島

大三島にある大山祇神社には、歴代の朝廷や源平の武将が奉納した品々が保存されています。全国の国宝・重要文化財指定の武具や甲冑の多くが、この神社に収蔵されているといわれています。

古い町並みを残す島

■港町としての輝き

重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)の選定という、昔の 町並みが残された地区を守るしくみがあります。海運や漁業、 造船などで栄えた島々の集落などが重伝建に選定されてい ます。

佐渡島 (新潟県佐渡市) の宿根木集落は、北前船の寄港地として江戸時代に栄えました。家の外観は質素ですが、立派な大黒柱など豪華な内装をはじめ、彫刻を施した仏壇、舟箪笥など、船大工の技と回船で蓄えた財力を示す手の込んだ調度品もあります。

大崎下島(広島県呉市)御手洗地区は、江戸時代より「風待ち、潮待ちの港」として栄えました。日本で最古といわれる時計店が、大正時代中期の建物で現在も営業中です。



▲風待ち、潮待ち港の名残をとどめる御手洗の町並み。〈写真提供/広島県〉

産業発展の軌跡

■軍艦のような島:長崎県長崎市端島

端島は、長崎港から南西約19kmの海上に浮か ぶ孤島で、1890年、三菱により操業が開始された 海底炭鉱の島です。

1974年の閉山まで約1570万トンもの石炭を採掘し、最盛期の人口は約5300人に達しました。およそ6.3haの狭い島に多くの人々が生活するため、1916年には日本初の鉄筋コンクリート造りの高層アパートが建設されました。高層住宅が林立し、島全体が岸壁に囲われた外観が戦艦に似ていることから「軍艦島」と呼ばれるようになりました。



●長崎県では、端島をはじめ、高島、中ノ島、伊王島(いおうじま)、池島、松島、大島、崎戸島(さきとじま)、飛島など多くの島で炭鉱が操業していましたが、2001年11月の池島炭鉱を最後にすべて閉山されました。

コラム【ちょっと島通】

犬島精錬所美術館

犬島 (岡山県岡山市) には、明治期の銅製錬所の建物を保存・再生した美術館があります。「ベネッセアートサイト直島」の活動拠点のひとつであり、近年、瀬戸内国際芸術祭の会場としても人気を集めています。



▲犬島精錬所美術館。〈写真/阿野太一〉

■企業が所有する島:広島県大崎上島町契島

契島は、瀬戸内海中部にある芸予諸島のひとつで、島全体が民間企業の所有地になっています。1899年に銅の製錬が始まり、現在、国内最大の鉛生産量を誇っています。

このほか、四阪島 (愛媛県今治市)では、かつて日本一の銅製錬所が立地し、現在は産業廃棄物から亜鉛回収のリサイクル事業が行われています。島々は私たちの国の産業の発展に貢献しています。



▲国内の自動車鉛バッテリーの4割以上に契島で製造された鉛が使われている。



▲竹富島の集落風景。〈写真提供/竹富町〉

■南国独特の農村風景

渡名喜島(沖縄県渡名喜村)の集落は、伝統的な赤瓦の屋根と石垣が特色です。家々は道路より掘り下げられた敷地に建ち、フクギを屋敷林にして、台風に備えています。

竹富島(同竹富町)の民家は、赤瓦の屋根に四方を囲む サンゴの石垣、敷地中央の母屋と西隣の炊事棟が分かれ た造りが特徴。サンゴ砂を敷きつめた白い道、軒先を南 国特有の花が彩ります。

両島の昔ながらの農村集落は重伝建に選定されています。

日本の最前線にある島

国との戦いの際、島はその最前線となって国を守る砦の役割を果たしてきました。しかし、戦いによって多くの島の住民が犠牲となり、生活や産業の基盤が破壊されるなど、大きな影響を受けました。

元寇

元窓とは、鎌倉時代中期、元 (モンゴル帝国)とその属国である高麗王国によって行われた日本侵攻のことです。その際、対馬や壱岐は元軍によってほぼ壊滅状態となり、北九州の多くの島でも戦いが行われました。侵攻は1274年の文永の役と1281年の弘安の役の二度にわたりましたが、特に弘安の役では、台風の襲来で鷹島沖に停泊していた元軍の軍船の多くが沈没、破損したため撤退し、その結果日本側の勝利で幕を閉じることとなりました。



▲蒙古襲来絵詞(もうこしゅうらいえことば)。〈宮内庁三の丸尚蔵館所蔵〉

太平洋戦争

太平洋戦争の末期、アメリカ軍を主体とする連合国軍は、戦況が不利となった日本の本土に島伝いに進攻してきました。そのため、多くの島で激しい戦闘が行われ、日本軍は壊滅的な打撃を受けただけでなく、多くの住民も戦闘の犠牲になりました。特に戦略的に重要な拠点だった硫黄島(東京都小笠原村)と沖縄が受けた戦禍は悲惨なものでした。

▲小笠原諸島の南端に位置する硫黄島。現在は海上自衛隊と航空自衛隊の基地が置かれ、基地関係者以外の民間人の立ち入りが制限されている。

硫黄島

東京の南約1080km、グアムの北約1130kmという 戦略上の要所だったため、日本軍とアメリカ軍との間で 1945年2月から約1カ月間の激戦が続きました。その 結果、日本軍の約2万1000人のうち96%が戦死、あ るいは戦闘中に行方不明となりました。

沖縄

1945年3月に沖縄県慶良間諸島に侵攻した連合国軍は、4月からの3カ月にわたる戦いで実質的に沖縄を占領しました。この戦闘による日本の死者は、一般住民約9万4000人を含め約18万8000人といわれています。



▲生徒123人、職員13人が犠牲となったひめゆり学徒隊を 慰霊するひめゆりの塔(沖縄本島/糸満市)。沖縄戦の週酷さ、 悲惨さを象徴するものとして、現在でも参拝する人が絶えない。

現 在、周辺諸国との間で領土問題を抱えた島がありますが、北方四島 や竹島、炎閣諸島は日本固有の領土であることを認識し、対外的 に発信していくことが必要です。

北方四島

1855年2月7日、日本とロシア間で「日魯通好条約」が調印され択捉島とウルップ島の間に国境が確認されました。それ以降も、択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島からなる北方四島は、一度も他国の領土となったことのない日本固有の領土です。しかし、1945年に北方四島がソ連に占領されて以降、今日に至るまでソ連・ロシアによる不法占拠が続いています。日本政府

は、北方四島の帰属の問題を解決し、ロシアと平和条約を結ぶという基本方針にもとづき、交渉を行っています。



竹島

隠岐の北西約160kmにある群島である竹島。 日本は、遅くとも17世紀半ばには竹島の領有権を確立し、1905年には島根県に編入するなど、歴史的にも国際法上も日本固有の領土です。しかし、韓国は国際法に反して、1952年に李承晩ラインを一方的に設定。そのライン内に竹島を取り込み、警備隊員を常駐させるなど、現在も竹島を不法占拠しています。日本は竹島問題について、国際法に基づく平和的な解決を目指しています。



▲竹島。〈写真提供/海上保安庁〉

尖閣諸島

尖閣諸島は、石垣島の北西約170kmにある魚釣島などの島々の総称です。日本は1895年、どこの国にも属していないことを慎重に検討したうえで、国際法上正当な手段で尖閣諸島を日本の領土に編入しました。また、1972年の沖縄返還協定により、日本に施政権を返還する対象地域にも含まれるなど、一貫して日本の領土として扱われてきました。中国と台湾は、周辺の海底に石油資源の存在が指摘された後の1971年以降に領有権を主張し始めましたが、尖閣諸島が日本固有の領土であることは歴史的にも国際法上も明らかです。そのため、尖閣諸島をめぐり解決しなければならない領有権の問題は存在しないというのが日本の基本的立場です。



▲魚釣島。



コラム【ちょっと島通】

魚釣島の鰹節工場

尖閣諸島が日本領へ編入された1895年以降、民間の実業家・古賀辰四郎が 日本政府の許可の下、鰹節工場や羽毛の採集などの事業を展開しました。一時は、 200人以上の住人が尖閣諸島で暮らし、税徴収も行われていました。

〈写真提供/古賀花子氏‧朝日新聞社〉



島送りの地

つて政権と対立した政治犯や思想犯が島送り(島流し)にされ、その中には歴史上有名な人物も含まれていました。江戸時代はおもに一般の罪人が伊豆諸島などに流されましたが、優れた技術や才能を持った人たちもおり、さまざまな生産技術や生活文化などを島に伝えました。

後醍醐天皇

後醍醐天皇は、鎌倉時代末期の正中の変(1324年)と元弘の乱(1331年)の工度にわたって倒幕計画を立てましたが、敗北して鎌倉幕府により現在の島根県隠岐へ島送りにされました。

1333年に隠岐から脱出し、名前をとしている。 迎えられ挙兵。同年5月には足利尊氏や新田義貞などの手により鎌倉幕府が滅亡し、後醍醐天皇による「建武の新政」が開始されました。しかし、その後、足利尊氏と対立し、吉野へ移って南朝を開き「南北朝時代」が始まりました。



▲後醍醐天皇像。天子摂関御影より。〈宮内庁三の丸尚蔵館所蔵〉



コラム【ちょっと島通】

島送りにあった人々

歴史に登場する人物が次のような島にそれぞれ島送りに なっています。

- ●順徳上皇、日蓮、世阿弥→佐渡島
- ●宇喜多秀家→八丈島
- ●英一蝶、生島新五郎→三宅島
- ●西郷隆盛→奄美大島、徳之島・沖永良部島

俊寬

僧俊寛は、1177年に京都鹿ヶ谷で行われた平家 打倒の陰謀が露見し、平清盛によって鬼界ヶ島へ 流されました。この島がどこかは諸説ありますが、 その中のひとつである硫黄島(鹿児島県三島村)で 上演された歌舞伎『俊寛』では、都から赦免船がやっ てきたものの、ひとり島に置き去りにされる俊寛の 悲痛な姿が描かれています。



▲故・十八代中村勘三郎が熱演する歌舞伎「俊寛」を観る島内外の 人たち (2011年)。 〈写真提供/三島村〉

小野篁と後鳥羽上皇

隠岐に流された人物の中には、小野篁や後鳥羽上皇などの歌人もいます。百人一首にある「わたの原八十島かけて漕ぎ出でぬと人には告げよ海人の釣り舟」は、小野篁が島送りに際し詠んだ歌です。また、後鳥羽上皇は配流の地で「われこそは新島守よ隠岐の海のあらき波かぜ心して吹け」と詠んでいます。



▲小野篁(左)と後鳥羽上皇の百人一首。〈協力/奥野かるた店〉

第2章 島の自然

大地と山

マには多様な地形や地層が残されています。その姿から長い年月をかけた 島の形成や今も続く地球の胎動を感じることができます。また、大地の成 り立ちや自然遺産の数々に親しむ「ジオパーク」に認定されている島もあります。





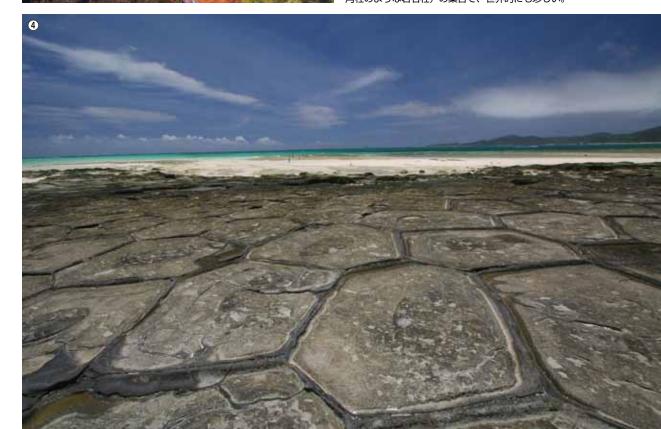


①地層断面:東京都大島町大島 高さ約30m、長さ600mにもおよぶ地層断面。100層ほど積 み重なった見事な縞模様は、約150年に一度くり返される大噴火 でつくられた。通称「バウムクーヘン」。

②赤壁(せきへき): 島根県知夫村知夫里島(ちぶりじま) 岩が赤色になっているのは、溶岩のしぶきに含まれる鉄分が空気と 触れ合って酸化を起こしたため。最も高いところで約200mある。 国の名勝天然記念物。

③寒霞渓(かんかけい): 香川県小豆島町・土庄町小豆島 日本三大渓谷美のひとつ。最高峰の星ヶ城(ほしがじょう)山への 登山道では、変わった形の岩や珍しい動植物を目にすることができ る。四季折々の表情を楽しめ、映画などのロケ地にもなっている。

④畳石:沖縄県久米島町奥武島(おうじま) 亀の甲羅のように見えるため「亀甲(きっこう)岩」と呼ばれ、 その数は1000個以上にもなる。安山岩(あんざんがん)質の 溶岩がゆっくり冷えて固まるときに割れ目ができる柱状節理(六 角柱のような岩石柱)の集合で、世界的にも珍しい。

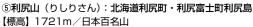


に雪化粧をする高峰、現在も噴煙をあげている活火山、古くから 人々にあがめられてきた霊山など島にはさまざまな山の姿が あり、標高もおおよそ2000mにおよぶ高い山や丘のような低い山も あります。頂上からは海に囲まれている島ならではの広大な景色を望む ことができます。



利尻町「りしりん」 利尻富士町「りっぷちゃん」「りっぷくん」





利尻島の語源「リイシリ」は、アイヌ語で「高い山のある島」という意味。 9合目に「ここから正念場」の看板があり、厳しい上りとなるが、その 先に何もさえぎるもののない頂上からの絶景が待っている。

⑥宮之浦岳:鹿児島県屋久島町屋久島

【標高】1936m / 日本百名山 (山域の一部はユネスコの世界自然遺産 「屋久島」として登録)

九州地方の最高峰。頂上付近に立ち並ぶ枯存木(こそんぼく)はこの 島特有の風景で、一見枯れているようだが、緑の葉をつけて枝を伸ば しているものもある。ヤクシカやヤクザルも生息し、自然のままの姿 を見せてくれる。

〈写真提供/鹿児島県〉

⑦天上山(てんじょうさん): 東京都神津島村神津島(こうづしま) 【標高】574m/新東京百景

山頂からの眺望。晴れた日は富士山まで見渡せる。低木や草原、大小さまざまな岩が連なり、頂上付近には白い砂漠や天然の池もある。四季それぞれの花や植物を楽しめる。

⑧白嶽(しらたけ):長崎県対馬市対馬島(つしまじま)【標高】519m

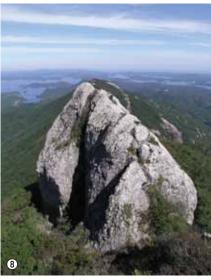
山頂の西岩峰(雄岳)から望む東岩峰(雌岳)と浅茅(あそう)湾。 白嶽は古来、霊山としてあがめられてきた。日韓の植物が混生する独 自の生態系をもつ原生林は、国の天然記念物に指定されている。

⑨御岳(おたけ): 鹿児島県十島村諏訪之瀬島(すわのせじま) 【標高】 799m ※現在、火口周辺は立入規制中

過去に何度も大噴火をくり返し、今も活発に噴煙をあげている。 1813年の大噴火によって70年間無人島となる期間があったが、その後、竹林や火山灰の土地を開拓して、再び定住を果たした。 〈写真提供/十島村〉









々をとりまく海の表情は、どれひとつとして同じものはありま せん。晴れた日、雪の日、ときに荒々しく、ときに穏やかで、 地形や環境、季節によってもその表情を変化させます。さらには、島に 広がる湖沼、山や森林に蓄えられた水が流れ落ちる滝など、絶え間なく 姿を変える海と水は、島の動的な一面を際立たせてくれます。







①穏やかな海:広島県大崎上島町大崎上島 島の最高峰・神峰山(かんのみねさん)から見た瀬戸内海の絶景。古くから海上交通 の要所であった。

②荒々しい海:北海道利尻島(りしりとう) 北海道利尻島の風景。吉永小百合主演の映画『北のカナリアたち』では、厳冬の北 国を印象づける映像として、この島に打ちつける高波のシーンが使われている。

③長目(ながめ)の浜:鹿児島県薩摩川内市上甑島(かみこしきしま) 幅50m、長さ4kmの砂州(さす)。この砂州で仕切られた4つの池は、潮の干満 によって海水と淡水が混ざった汽水湖(きすいこ)で、それぞれ生息する生き物の 種類が違う。そのひとつ貝池には、30億年も前に出現した微生物「クロマチウム」 が生息する。

④百合ヶ浜 (ゆりがはま) 鹿児島県与論町与論島(よろんじま) 奄美群島の最南端・与論島の1.5kmの沖合いに、 春から夏の間、大潮の干潮時に現れる。ここで年 齢の数だけ星砂を拾えば幸せになれるという言い 伝えもある。











⑤硫黄島の港:鹿児島県三島村硫黄島(いおうじま) 硫黄島港内の海底から湧き出る温泉には多くの鉄分が 含まれ、海水と反応することで、赤茶色に変化する。

⑥マリユドゥの滝

沖縄県竹富町西表島(いりおもてじま)

マリュドゥとは「丸いよどみ」のこと。落差16m、幅20mあり、水量が豊富で「日本の滝百選」にも選ばれている。このほか島内には、県内最大の落差を誇るピナイサーラの滝など特徴的な滝が多く見られる。 〈写真提供/竹富町〉

⑦姫沼:北海道利尻富士町利尻島

標高 125mにある姫沼。晴天で風のない日には、利 尻山の逆さ富士を水面に映す。周囲には散策路が整備 され、南側には湧き水ポイントもある。

®白滝:東京都御蔵島村御蔵島(みくらしま)森に蓄えられた湧き水が滝となって崖の途中から海へ流れ込む。落差80mで直接海へ流れ落ちる白滝は御蔵島を象徴する絶景。

〈写真提供/御蔵島観光協会〉

③千尋(せんぴろ)の滝:鹿児島県屋久島町屋久島 鯛ノ川(たいのがわ)から流れ落ちる落差60mの島 を代表する滝。滝の側壁(写真左側)にある巨大な岩 盤が、千人が手をつないだくらい大きいというたとえ から「千尋の滝」と名づけられた。





森と花

岸近くの森が魚を引き寄せる、という長い間の経験から、漁業を営む人々は「魚つき林」として森林を大切に守ってきました。南北3000kmもの日本列島を形づくる島々の、独特の気候や地形に適応した植物は、島特有の景観を創りあげています。



①金作原(きんさくばる)原生林: 鹿児島県奄美市・大和村奄美大島

15mほどの高さまで成長し、大きな葉を広げるシダ植物、ヒカゲヘゴなどの亜熱帯植物が群生する金作原原生林は、まるで太古の森のよう。映画『ゴジラVSスペースゴジラ』のロケ地にも使われた。

②ツゲ原生林:東京都御蔵島村御蔵島(みくらしま)

将棋の駒や櫛(くし)など、工芸品の原材料となるツゲの原生林は、御蔵島独特の風景。江戸時代からツゲ材を内地に出荷して、島内で自給できない米や生活必需品を入手した。

〈写真提供/御蔵島観光協会〉

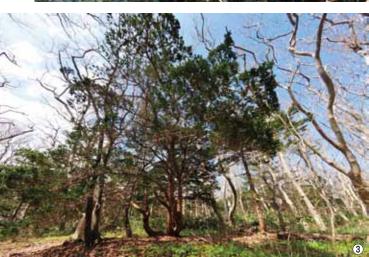
③オンコの原生林:北海道羽幌町焼尻島(やぎしりとう)

針葉樹のイチイを北海道ではオンコと呼んでいる。一般的にオンコの高さは15~20mだが、焼尻島では1m程度のものも見られる。日本海からの強い季節風と雪の重みの影響で、木が上に伸びず、地を這(は)うように横に広がるためである。

④縄文杉: 鹿児島県屋久島町屋久島

一般的な杉の平均寿命が約500年なのに対し、屋久杉は島の栄養が乏しい土壌で育つために成長が遅く、2000年を超える大木が多く見られる。中でも、樹齢7200年ともいわれる最古にして最大の縄文杉は、往復10時間もの登山を経て、ようやく出合える島のシンボルといえる。













礼文町「あつもん」

⑤レブンアツモリソウ:北海道礼文町礼文島(れぶんとう) 日本最北端の有人島である礼文島でしか見ることができない。環境省レッドデータ ブックの絶滅危惧種に指定され、島内でも群生地は限られている。

⑥コウヅシマヤマツツジ:東京都神津島村神津島(こうづしま)

神津島の固有種で、オオシマツツジとハコネコメツツジが自然交配して誕生した。 島内の白い砂地では、コウヅシマヤマツツジをはじめ約30種類の植物が絨毯 (じゅうたん) のように群生してできあがる「緑の島」を見ることができる。

⑦トビシマカンゾウ:山形県酒田市飛島

酒田港の北西39kmに浮かぶ飛島と佐渡島(新潟県佐渡市)だけに自生するユリ科多年草の希少種。5~6月頃の開花にともない、島の一面が鮮やかな黄橙色(おうとうしょく)に染まる。

⑧エラブユリ:鹿児島県和泊町・知名町沖永良部島(おきのえらぶじま)明治時代、横浜を拠点にしていたイギリス人の輸出業者が、クリスマスに飾る花を探すために沖永良部島に来た際、野生のユリに注目し、栽培をすすめたのが始まり。現在では島の主要産業として、国外に輸出するまでになっている。









五島市「ごとりん」「つばきねこ」

コラム【ちょっと島通】

あなたも使っているかも?

東京都の大島(大島町)や利島(利島村)、 長崎県の五島列島などには、造成や植林など によって広がった「椿の森」があります。椿油 は江戸時代には年貢として納めるなど貴重 品でしたが、現在では化粧品や生活用品など の原料として使われています。



多様な生き物

など海の生き物は、島の生活と切っても切れない関係にあります。 食料や島の生業としての漁業の面からはもちろん、観光資源として も欠かせない存在です。野山には、島という特異な環境に適応した珍しい 爬虫類や両生類、昆虫が生息しています。



①ホエールウォッチング:東京都小笠原諸島

日本で初めてホエールウォッチングが行われた小笠原。近海には、20種類以上もの クジラの仲間が生息している。ザトウクジラは2~4月頃がベストシーズン。

②ネコザメ:静岡県熱海市初島(はつしま)沖

熱海港から25分。初島の周囲の海は、キンギョハナダイやハタンポなど色とりどりの魚たちが群れを成す「天然の漁礁」といわれている。ダイビングではネコザメの産卵なども見ることができる。

③ミノカサゴ:高知県宿毛市沖の島沖

高知県の南西端、宿毛(すくも)市の沖の島や鵜来島(うぐるしま)は、四季を通じて魚影の濃い、国内有数のダイビングスポット。ベストシーズンは秋頃で、透明度も上がり、ミノカサゴやマダラトビエイなどを目にすることができる。



©2014小笠原諸島「おがじろう」

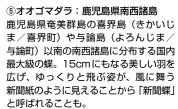








④ヨナグニサン:沖縄県八重山諸島 石垣島(石垣市)、西表島(いりおもてじま/竹富町)、与那国島(よなぐにじま/ 与那国町)にのみ生息する日本最大の蛾で、羽を広げると約25cmに達する。 怪獣「モスラ」のモデルともいわれる。 〈写真提供/与那国町〉







⑥オキサンショウウオ 島根県隠岐の島町島後(どうご) この島にのみ生息する。小型のサンショウウオは、渓流などに生息する「止水型」とに分けられるが、オキサンショウウオはこの2つの特徴をあわせもっている。遺伝子の調査によって、流水型からいったん止水型に進化し、再び流水型に戻るという世界的にも珍しい「逆戻りの進化」が明らかになった。

⑦ハブ: 鹿児島県南西諸島

南西諸島に分布する毒蛇。ハブ類にはトカラハブ、ハブ、ヒメハブ、サキシマハブがある。奄美の「ハブ対策推進協議会」が作成した"ハブに咬まれないための7か条"のうち、次の3つはぜひ覚えておきたい。1.道路の中央を歩く。2.不用意に草むらに入らない。3.夜は照明を持って歩く。

⑧イルカウォッチング:熊本県天草市通詞島(つうじしま) 周辺の海では、野生のミナミハンドウイルカを見ることができる。 ガイドさんの天草弁まじりの説明も観光客に人気。

⑨デバスズメダイなど:沖縄県慶良間諸島(けらましょとう) 2014年、国立公園に指定された慶良間諸島の海は「ケラマブルー」と呼ばれ、世界有数の透明度を誇る。サンゴの周囲には、デバスズメダイなどが舞うように泳いでいる。





という字は「鳥が海上の小さな山で羽を休めている形」に由来しています。文字どおり島は渡り鳥の中継地や繁殖の場として鳥と密接な関係にあり、日本固有の野鳥19種のうち11種が島にいるといわれています。動物たちも海に囲まれた環境で独自の進化をとげました。イリオモテヤマネコやアマミノクロウサギなど、島でしか見られない生き物も少なくありません。







①トキ:新潟県佐渡市佐渡島 江戸時代には全国いたるところにいたが、美しい羽根目当ての 乱獲や環境汚染などで絶滅。佐渡島は、日本のトキ最後の生息地。 現在、中国から寄贈されたトキの人工孵化(ふか)に成功し、「佐 渡トキ保護センター」などで保護・増殖の努力が続けられている。 学名はニッポニア・ニッポン。

②オオミズナギドリ:新潟県粟島浦村粟島(あわしま) 粟島のほか御蔵島(みくらしま/東京都御蔵島村)なども繁殖地 として有名。一羽のメスがひとつしか卵を産まないため、生息 数を保つことが課題となっている。

③ハハジマメグロ:東京都小笠原村母島

小笠原諸島の母島、智島(むこじま)、妹島(いもうとじま)に のみ生息する絶滅危惧種。目の後ろに特徴のある黒い三角形の 模様があることから、この名がつけられた。

④ウミネコ:北海道羽幌町天売島(てうりとう)

天売島は絶滅危惧種ウミガラス(オロロン島)の国内唯一の繁殖地。ウミガラス、ウミネコ、ケイマフリ、ウトウなど100万羽を超える海鳥が集団で巣をつくる大きなコロニーが人の暮らしの近くにあるのは世界的にも珍しい。











⑤イリオモテヤマネコ:沖縄県竹富町西表島(いりおもてじま) 西表島にのみ生息。本来、狩猟のため広い生息域を必要とするネコが ここに残った理由は、トカゲ、ヘビ、カエル、鳥類など多様な生き 物のいる島の自然環境があったからだと考えられている。島言葉で 「ヤマピカリャー(山の中で目の光るもの)」とも呼ばれている。 〈写真提供/西表野生生物保護センター〉

⑥見島牛(みしまうし):山口県萩市見島

何世紀にもわたって純粋な和牛の血を守り続けた見島牛は、1928年に国の天然記念物に指定された。

⑦アマミノクロウサギ: 鹿児島県奄美大島・徳之島

日本の天然記念物の動物指定第1号。「生きた化石」といわれ、奄美大島と徳之島にのみ生息する。森林の伐採やハブを駆除するために放されたマングースによる被害などで一時は数が減少したが、「奄美マングースバスターズ」の活躍などで目撃数は回復してきている。

⑧トカラ馬:鹿児島県十島村中之島・宝島

西洋種の影響を受けていない日本古来の在来種。トカラの民俗行事「七島(しちとう)正月」の際、宝島では、各家庭で庭に敷きつめる雪に見立てた白い砂をトカラ馬が海岸から運んでいたという。 〈写真提供/十島村〉



風光明媚!

界自然遺産や国立公園に指定されている島はもちろん、小さな島にも心を奪われる光景があります。それは、長い年月をかけて自然が創りあげた造形美です。不思議な形をした「奇岩」もそのひとつ。動物に似ている岩、ローソクのような形をした岩など…。みなさんも思い思いのアングルで島を眺め、ユニークな風景を探してみませんか。

①九十九島(くじゅうくしま): 長崎県佐世保市

島の密度が日本一といわれる佐世保港北部の海域。九十九とは多くの島があるという意味のたとえだが、「「九十九島の数」調査研究会」が「自然に形成された陸地で、満潮時に水面から出ている」「陸地の植物が生えている」を条件に数えたところ、208島あることが確認された。

②英虞湾(あごわん): 三重県鳥羽市・志摩市志摩諸島 志摩諸島の誇るリアス式海岸で、大小50以上の島が点在し、 真珠養殖発祥の地としても知られる。志摩地方は古くから漁 業が盛んで、海産物が豊かなことから「御食つ国(みけつくに)」 と呼ばれた。

③十八鳴浜(くぐなりはま): 宮城県気仙沼市大島 浜の砂を踏むと「キュッキュッ」と音を発することから、十八鳴浜という名がつけられた。砂が汚れると、二度と鳴ら なくなるといわれていたが、東日本大震災の後も砂が鳴ることが確認され、国の天然記念物に指定された。







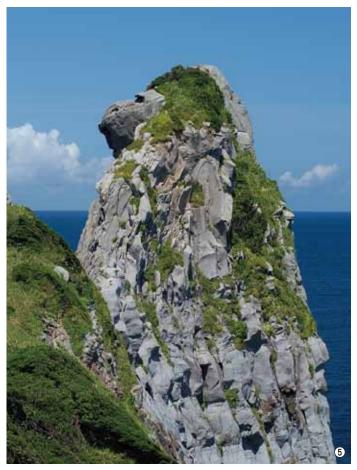




気仙沼大島「島おとめ」

④南島:東京都小笠原村

雨水による浸食と海水面の上昇によってできた石灰岩特有の「沈水カルスト地形」の無人島。多様な植生に加え、海鳥やウミガメの産卵地のため、認定ガイドの同行や、一日の入島者数を100人に制限するなど、自然保護に取り組んでいる。









⑤猿岩:長崎県壱岐市壱岐島(いきのしま)

黒崎半島の突端にある、猿が左を向いた形に見える高さ約50mの岩。背を向けている方向には、太平洋戦争の際に造られた東洋一の砲台といわれる「黒崎砲台跡」がある。

⑥象岩:岡山県倉敷市六口島(むぐちじま)

国指定の天然記念物で、高さは約8m。満朝時には海で泳ぎ、干潮時には磯辺で戯(たわむ)れているように見える。岩には歩いて近づくこともできる。

⑦猫岩:北海道礼文町礼文島(れぶんとう)

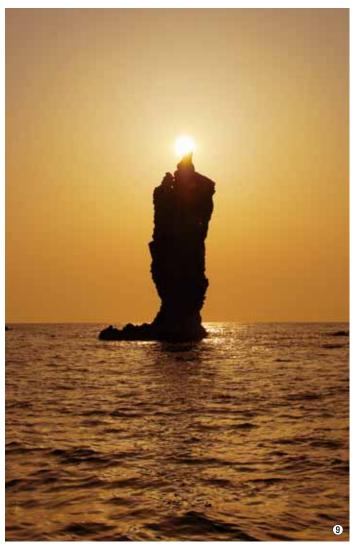
猫が背中を丸めて海を眺めているように見える。近くには大きな桃のように見える 桃岩もあり、桃台猫台という展望台からは、2つの岩を眺めることができる。

⑧なべつる岩:北海道奥尻町奥尻島(おくしりとう)

荒波などの浸食によって岩の中心が空洞になり、その形態がなべの取っ手(つる)に似ていることから名づけられた。高さは19.5mあり、夜にはライトアップされ、幻想的な姿を見せる。

⑨ローソク島:島根県隠岐の島町島後(どうご)

島の北西にそびえ立つ高さ約20mもの奇岩。巨大なローソクに火をともしたかのように先端に夕日が重なり、見る人の心を魅了する。



島の名前いろいろ

全国には、北の島や南の島、外海の島や内海の島、孤島や群島、 列島などいろいろな島があります。6800あまりも島があると、

同じような名前の島も出てきます。植物や色、鳥・動物の名前がついた島名もたくさんあります。なぜこの名前がついたのか興味が湧いてきませんか?

植物の名前がついた島

植物の名前がついた島はたくさんあります。その植物が島に多く生えていることが由来だと考えられます。松島が多いのは、「白砂青松」といわれるように、松が海岸の植物の代名詞的な存在だからでしょう。竹も目立つ存在です。瓢箪島のように島の形に由来するものもあります。

色の名前がついた島

色の名前がついた島もいろいろありますが、木々がうっそうと茂って黒っぽく見えるなど、多くは見た目の印象から来ていると思われます。

一方、金崋山(宮城県石巻市)のように日本で最初に黄金を産出したことに由来するもの、人名や島にある神社の名前にちなんだものもあります。



▲長崎県佐世保市にある黒島。名前は、密生した樹林によって 黒く見えたためという説と、カトリック教徒が多く住んでいた ことからポルトガル語のクルス(十字架)に由来するという説 がある。

島名につく色 BEST6

4	黒 [黒島、大黒島など]	153島
2	赤 [赤島など]	73島
3	白 [白島、白瀬など]	58島
4	金 [金島など]	28島
5	青 [青島など]	24島
6	黄 [黄島など]	11島



▲日本三景のひとつである松島は、宮城県の松島湾にある大小260あまりの島の総称。



▲瀬戸内海に浮かぶ無人島、瓢箪島。小さい島ながら島内に県境が走り、北半分が広島県尾道市に、南半分が愛媛県今治(いまばり)市に属している。 NHKの人形劇『ひょっこりひょうたん島』のモデルになったといわれる。写真は尾道市側からの眺め。

島名につく植物 BEST10

4	松(まつ) [松島など]	89島
2	竹(たけ)[竹島、竹ノ子島など]	39島
3	桂(かつら) [桂島など]	14島
4	笹(ささ)[笹島、笹子島など]	13島
5	葛・葛・蔓(かずら・つづら)[葛島など]	12島
6	柏(かしわ)[柏島・小柏島など]	9島
7	栗(くり)[栗島・大栗島など]	8島
8	藻(も)[苅藻島など]	7島
	米 (こめ) [久米島など]	7島
10.	瓢箪(ひょうたん)[瓢箪島など]	6島

※表の出典はすべて日本の島ガイド『SHIMADAS』(日本離島センター)

鳥の名前がついた島

島名につけられた鳥の名前でいちばん多いのは、 特定の種類を指さない「鳥」です。それ以外では、島や その周辺に多く見られる鳥の名前にちなんでいるよう です。また、中には鴎島(北海道江差町)のように、上空 から見た島の姿がカモメが翼を広げているようだと してその名がついた島もあります。



▲鴎島は全島が桧山(ひやま)道立自然公園に指定。江差の中心地とは 防波堤で結ばれている。

〈写真提供/北海道江差町〉



▲犬島(岡山県岡山市)のすぐそばにある犬ノ島(同)には、うずくまった 犬の形に似た巨石「犬石様」があり、犬島の名の由来となっている。 〈写真提供/岡山化学工業株式会社〉

動物の名前がついた島

動物の名前がついた島もあり、その動物の種類も由来も さまざまです。亀島は島の形が亀に似ているから、鯨島は島 の近辺に鯨が回遊してきたから、また、馬島や牛島は、昔、 馬や牛が放牧されていたことから名づけられたのではな いでしょうか。

島名につく鳥 BEST10

4	鳥(とり) [鳥島など]	41島
2	烏(からす) [烏小島など]	35島
3	鵜(う)[鵜来島など]	31島
4	雀(すずめ)[雀島など]	21島
5	鷹(たか) [鷹島など]	14島
6	鴨(かも) [鴨島など]	8島
7	鴎(かもめ)[鴎島など]	7島
	千鳥(ちどり)[千鳥島など]	7島
9	鶴(つる)[鶴島など]	6島
10.	鳶(とび・とんび)[鳶島など]	5島

島名につく動物 BEST10

4	_1	亀(かめ)[亀島など]	27島
	鯨 (くじら) [鯨島など]	27島	
	3	馬 (うま) [馬島など]	20島
	4	牛(うし) [牛島など]	16島
	5	海馬・海瀬・海獺・海驢 (あしか) [海鹿島など]	13島
6	6	猿(さる)[猿島など]	12島
		鼠 (ねずみ) [鼠島など]	12島
	8	犬 (いぬ) [犬島など]	10島
	9	猪(いのしし)[猪子島など]	7島
	10.	鹿(しか)[鹿島など]	6島



ネコやウサギに会える島

島名ではなく、実際にネコがたくさんいる島もあ ります。中には人間よりもネコのほうが多いところ もあり、その理由は、えさの魚にありつけるだけでな く、島の人々がネコに優しく、大事にしてくれるから です。田代島(宮城県石巻市)をはじめ、ネコの島と して知られている島が全国に10以上あります。

ウサギ好きの聖地といわれる天久野島 (広島県竹 原市)は、瀬戸内海に浮かぶ芸予諸島のひとつ。島外 の小学校で飼っていた8匹のウサギが放されて野生化 したといわれています。現在約700匹が生息、年間 約10万人の観光客が訪れる「ウサギの楽園」です。





▲青島(愛媛県大洲市)には、15人ほどの住 民に対して100匹以上のネコがいる。

◀三陸海岸南端を構成する牡鹿(お) しか) 半島の先端近くにある田代島。 島の中央には猫神社があり、漁師に とって大漁の守護神である「猫神様」 が祀(まつ)られている。



▲大久野島のウサギはすべてアナウ サギという種類。ワーレンと呼ばれ る穴を掘り巣を作る。 〈写真提供/休暇村大久野島〉

自然を守る

来種が入らないための対策、環境への負荷が小さい施設の整備、 海岸清掃…。島本来の雄大な自然環境と多様な生態系を保全する ために、さまざまな自然保護活動が行われています。









①日韓海岸清掃フェスタ:長崎県対馬市対馬島(つしまじま) 韓国からのゴミが流れつくことも多い対馬島では、日韓の両国民が一緒に島の海岸清掃に参加し、海ゴミに対する認識を深める取り組みを行っている。このほか粟島(あわしま/新潟県粟島浦村)では、海岸に漂着するゴミを処理するために「クリーンアップ作戦」というイベントを開催。当日は、島内外からの多数の参加者で賑わう。

②種子除去装置:東京都小笠原村父島

父島の森林の中には、絶滅危惧種を保護するための「サンクチュアリ」という地区が設けられている。そのエリアに入るには立ち入り許可を得たネイチャーガイドの同行が義務づけられている。また入り口では、「種子除去装置」で靴底や衣類についた土や種子を取り除かなければならない。

③外来種駆除:鹿児島県奄美大島

毒蛇ハブ対策として導入した外来種のマングースだが、アマミノクロウサギなど希少な生物の天敵となり、島の生態系に大きな被害を与えた。現在、奄美野生生物保護センターを中心に「奄美マングースバスターズ」を結成し、捕獲に取り組んでいる。

④バイオトイレ: 鹿児島県屋久島町屋久島

世界自然遺産に登録された後、観光客が急増し、トイレ不足となったため、その解決策として「バイオトイレ」を設置。このトイレは、便槽(べんそう)に入れたおがくずと汚物を加熱してかき混ぜ、微生物を利用して分解・処理するという環境に配慮したものとなっている。

第3章 島の文化

は周囲を海に囲まれ、本土や他の地域と隔てられているため、 独特の文化が根づいている例が数多くあります。独自の風土が 育んだ「島言葉」や、個性的な祭りがその代表で、それらを継承する 取り組みが各島で行われています。

島言葉を守る

2009年、国連教育科学文化機関(ユネスコ)により、日本では「アイヌ語」(極めて深刻)、「八重山語」「与那国語」(重大な危機)、「八丈語」「奄美語」「国頭語」「沖縄語」「宮古語」(危険)の8言語が「消滅危機言語」に指定されました。

教育や公共放送による共通語の浸透で全国各地の方言は薄れてきましたが、島ではまだ古い時代の日本語がかたちを変え残されています。言葉はコミュニケーションの手段だけでなく固有文化の形成に大きな役割を果たしています。地域特有の言語の消滅は文化の消滅にもつながるとして、島言葉の保存のため、さまざまな取り組みが行われています。

島言葉でつくる

鹿児島県奄美群島

鹿児島県大島支庁が事務局となっている鹿児島県大島地区文化協会連絡協議会は、2007年度から2月18日を「方言の日」と定め、市町村とともにさまざまな活動を行っています。

また、NPO団体や新聞社が、島言葉をカルタにした「奄美ことわざカルタ」、島言葉で進行するラジオ体操「奄美島ロラジオ体操」を企画・制作するなど、島言葉の継承に向け積極的に取り組んでいます。

なお、奄美群島の言葉は各島・島内の各集落



▲奄美ことわざカルタ。 〈写真提供/南方新社〉



〈資料/ユネスコ"Atlas of the World's Languages in Danger"をもとに作成〉

でも異なっており、「ありがとう」を例にとって も、下記のような違い(一例)があります。

奄美大島	ありがてさまありょおた
喜界島	うふくんでーた
徳之島	おぼらだれん
沖永良部島	みへでぃろ
与論島	とーとぅがなし

コラム【ちょっと島通】

ホームページで「島言葉」を聞く

東京都八丈町のホームページ(下掲)の、「島言葉(八丈方言)を見直そう」というコンテンツでは、誰でも島言葉を聞くことができます。また町教育委員会では島言葉の冊子や「八丈・島ことばかるた」をつくるなど、島言葉にふれるきっかけづくりに取り組んでいます。

http://www.town.hachijo.tokyo.jp/kakuka/kyouiku/hachijo hogen/



▲姫島の盆踊りを観るために、村の人口以上の観客が島を訪れる。

子ギツネが舞う:大分県姫島村姫島

国東半島の沖合いに浮かぶ姫島では、鎌倉時代の念仏踊りが発展したといわれる盛大な盆踊りが行われます。毎年、代々伝承されてきたさまざまな伝統踊りや創作踊りが披露され、子どもたちによる可愛らしくユーモラスな「キツネ踊り」が有名です。

カバをかぶる:東京都新島村新島

伊豆諸島、新島の若郷と野村の2地区には、江戸時代から続く先祖供養のための「大踊」という伝統芸能があります。両地区とも男性が踊り手を務め、カバという布を周囲に垂らした笠をかぶって踊りますが、若郷は赤、本村では紫と、地域によって色が決まっています。お囃子などの伴奏はなく、肉声の歌に合わせて踊る大踊は、国の重要無形民俗文化財に指定されています。





▲壱岐神楽。1987年、国の重要無形民俗文化財に指定。

神々に捧げる

長崎県壱岐市壱岐島ほか

神楽は「神座(かむくら)」が転じたものとされて、神座に神を迎え、人々の長寿や豊穣、厄祓いなどを祈る祭りを行う際、神に捧げる歌や舞のことを神楽と呼ぶようになったといわれています。 700年の伝統があり神職のみで行う長崎県吉岐島(壱岐市)の壱岐神楽や、島根県隠岐島前3島(中ノ島・西ノ島・知夫里島)で行われる隠岐島前神楽などが有名です。



▲印籠(いんろう)を腰に下げないと踊りに加われない。

徹夜で踊る:岡山県笠岡市白石島

瀬戸内海に浮かぶ笠岡諸島のひとつ白石島の「白石踊」は、源平水島合戦(1183年)の戦死者の霊を慰めるために始まったとされ、近世以降は盆行事として受け継がれました。ひとつの口説(音頭)に合わせ、ひとつの輪の中で同時に12種類もの踊りを踊る他に例のない珍しいもので、国の重要無形民俗文化財に指定されています。



▲浜辺に組んだ櫓(やぐら)をめぐり徹夜で踊り明かす。

神々と信仰

仰や神様の姿にも島の独自性が見られます。ここでは、 島で発展し受け継がれてきた信仰や、島の人たちが おそれ敬う神々を紹介します。

ミルク神

沖縄県八重山諸島

八重山諸島で信仰されているミルク神は、収穫のあとの豊年祭や盆に、ニライカナイと呼ばれる海の向こうの理想郷からやってくる五穀豊穣や子孫繁栄の仮面神です。語源は「弥勒菩薩」が沖縄の言葉で変化したものです。



▲波照間島(はてるまじま/沖縄県竹富町)ムシャーマのミルク神。 〈写真提供/竹富町〉



▲トシドンは島内6地区の保存会で継承が図られている。

トシドン

鹿児島県薩摩川内市下甑島

下甑島では、大晦日の夜にトシドンが現れます。天から山に降り、鈴を鳴らしながら子どものいる家々を回り、子どもたちを戒めたり、諭したりします。最後に褒美として「歳餅」を子どもに渡し、「来年まで行儀よくしているように」と約束させて去っていきます。集落の神聖な行事として大切に守られてきており、ユネスコの無形文化遺産に登録されています。

パーントウ:沖縄県宮古島市宮古島

宮古島のパーントゥは全身に蔓草をまとい、かつて産湯に用いたという泉にたまった泥を全身に塗りつけた異形の仮面神です。旧暦9月と12月に三体で現れ、奇声をあげながら集落内を練り歩き、その泥を地域の人々や観光客、新築の家、自動車に塗りつけ匠を祓うとされています。



壱岐市「人面石くん」



▲1993年に国の重要無形民俗文化財に指定 された。

ボゼ:鹿児島県十島村悪石島

トカラ列島のひとつ悪石島の盆には、長い鼻、大きな目、赤い縞模様の仮面神ボゼが現れます。ビロウの葉の腰蓑をつけ、手首や足にはシュロの皮をあて、赤土の付いたボゼマラと呼ばれる棒を手に、集落を練り歩き、盆踊りの輪に飛び込んで踊りを終わらせ、盆行事の幕引きをします。



▲ボゼは、先祖の霊を迎えた盆から人々を日常に戻す役割を果たす。 〈写真提供/十島村〉



▲若松島のキリシタン洞窟の入り口には、1967年に十字架と3mのキリスト像が設けられた。

キリシタンの島:長崎県五島列島ほか

16世紀にヨーロッパの宣教師により伝えられたキリスト教は、17世紀初頭から明治維新後の1873年にいたるまで禁制となりました。その間、国内のキリスト教信者(キリシタン)はきびしく弾圧され、改宗を迫られましたが、長崎県五島列島などに多くの信者が逃れました。若松島(新上五島町)には、迫害を避けて船でしか行けない断崖の洞窟に隠れ、信仰を守り続けようとした跡が残っています。

コラム【ちょっと島通】

かつお釣り行事

伊豆諸島の神津島(東京都神津島村)の物忌奈命神社の例大祭では「かつお釣り行事」が行われます。まず、漁師の若者が、数本の青竹を組んで作った舟を模したものを持ちながら、境内を漁場に見立てて駆け回ります。観衆をかつおに見立て、エサ

の代わりに菓子やおひねりを撒き、かつお釣りをまねた動きを くり返したあと、水揚げの入札や宴会の寸劇などが続きます。 神様への感謝を表すとともに、海での安全や豊漁を祈願したも ので、1999年、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

神の島:福岡県宗像市沖ノ島

島全域が宗像大社の境内であり、一般人の上陸は許されていません。女人禁制で、男性も沖津宮現地大祭の5月27日のみ、裸で海に入り禊をしたのちに上陸が許されます。

島全体がご神体で、島内で見聞きしたことは口外してはならないなどの掟が今も守られています。かつて朝鮮半島や中国大陸とを結ぶ要所だったことから、漢や魏の青銅鏡、ペルシャのカットグラス、唐三彩などが祭祀遺跡から出土。すべてが国宝に指定されたため、別名「海の正倉院」と呼ばれています。



▲田心 (たごり) 姫をまつる宗像大社沖津宮。現在、福岡県、宗像市、福津市が共同で「宗像・沖ノ島と関連遺産群」のユネスコ世界遺産登録に向けた取り組みを行っている。 〈写真提供/宗像大社〉

島のわ

自然とのふれあいも島の醍醐味ですが、島の「技」に出合うことも楽しみ方のひとつです。特産品や伝統工芸品など、その島の自然環境でなくては生まれてこなかった技もあれば、人々の暮らしの中に息づく日常の技もあります。技に注目することで、より深く島を理解することができるはずです。



▲新島(東京都新島村)産のコーガ石を使って創り出される新島ガラス。独特なオリーブグリーンの色合いが美しい。島では、国際ガラスアートフェスティバルも開催している。



◆黄八丈織は経済産業大臣指定の伝統的工芸品として、今もつくり続けられている。

島の風土が築いた伝統工芸

四方を海に囲まれている環境から、島々は古くから 独特の風習や文化を形成してきました。

たとえば、八丈島(東京都八丈町)に自生する植物の煮汁で絹織物を染めた「黄八丈」などは、島の風土に調和した特産品のひとつです。また、種子島(鹿児島県)の鉄砲鍛冶の技術が活かされた「種子鋏」をはじめ、島の歴史に根ざした工芸品などもあります。島のいろいろな技を見つけてみましょう。



【福江島(長崎県五島市) には、男の子の初節句 に「パラモン凧(だこ)」 を空高く上げて祝い、 魔除けや家内安全を祈願する風習がある。凧 には、うなり音を出す しかけもある。

島が伝えてきた術(すべ)

みなさんは「艀」を知っていますか。浅瀬や断崖に囲まれ船が接岸できない島で、沖合いに停泊させた船と島とを行き来して、乗客や貨物を運ぶために使う小さな通船のことです。今ほど港が整備されていなかった時代には、住民総出でこの「艀渡し」を余儀なくされていた島もありました。1990年を最後に、島の生活航路での艀はなくなりましたが、沖縄県の大東諸島では、ゴンドラに人を乗せクレーンによる船の乗降が行われています。

また島には、昔の生業の様子を伝える家屋や漁具、農耕具などが数多く残されています。国や県の文化財などに指定されているものもあり、往時の暮らしをうかがい知ることができます。



▲北大東島(沖縄県北大東村)江崎港での荷揚げの模様。断崖に囲まれ、 うねりも強く船の接岸が危険なため、クレーンを使って人の乗降や貨物 の積み降ろしを行う。



▲16 世紀、日本に初めて鉄砲が伝来した種子島。種子鋏は島産の砂鉄を使った鉄砲鍛冶の流れをくんでいる。

〈写真提供/西之表市役所〉



▲紫式部が『源氏物語』を書くときに愛用したとされる対馬島(つしまじま/長崎県対馬市)の若田硯(すずり)は、皇室にも献上されている。



◆佐渡島(新潟県佐渡市)の 無名異(むみょうい)焼。無 名異とは、酸化鉄を含む赤土 のことで、佐渡では金山採掘 の際に出土した陶土(焼き物 に使う土)として利用されて きた。

〈写真提供/佐渡市教育委員会〉



五島市「バラモンちゃん」

コラム【ちょっと島通】

海 女

2013年のNHK連続テレビ小説で一躍脚光を浴びた海女は、海に潜って貝類や海藻の採集を仕事とする女性のことです。男性の場合は、「海人」や「海士」とも書きます。島では海女漁が盛んで、かつては、東北や東京都伊豆諸島、三重県や九州の島々などで海女が活躍し、今でもその姿を見ることができる島があります。能登半島のはるか沖合いにあるんではまた。

ダイビング器材などを使用せずに素潜りで海女漁が行われているのは、世界中で日本と韓国だけです。その潜水技術は高く、30m以上の水深で漁をした海女もいたといわれています。現在、三重県などを中心に、海女の技術のユネスコ無形文化遺産への登録に向けた活動が行われています。



▲国の重要有形民俗文化財に指定されている隠岐島後(おきどうご/島根県隠岐の島町)の生産用具(写真は漁具)。和舟を漕ぐための櫂(かい)、イカ釣り道具などこの地域の生産、生業のあり様を知ることができる。

島は舞

くつもの文学や映像、音楽作品などの舞台となったり、情緒ある舞踊 や芸能を育んできた島。ここでは、万葉集から現代の小説、映画など の舞台となった島々を紹介していきます。



▲1000年以上も前から伝承されている県指定無形民俗文化財「神舞(かんまい)神事」の神楽舞(かぐらまい)。

歌集『万葉集』:山口県上関町祝島

奈良時代に編集された現存する最古の和歌集『万葉集』に、祝島を詠んだ、「家人は帰り早来と伊波比島斎ひ待つらむ旅行くわれを」「草枕旅行く人を伊波比島幾代経るまで斎ひ来にけむ」が集録されています。周囲 12kmの小さな島は、波荒い周防灘にあり、豊後水道を北上する台風の直撃を受けることも多く、古くから、行き交う船の航行安全を守る「神霊の鎮まり給う島」としてあがめられてきました。



小説『潮騷』:三重県鳥羽市神島

三島由紀夫の代表作のひとつ『潮騒』は、三重県島羽市の沖合いにある神島を舞台とした小説で、若く純朴な漁師と海女がさまざまな障害を乗り越え、愛を成就させていく物語です。特に旧陸軍が砲弾の落ちる地点を観測した施設「監的哨跡」は、主人公の2人が互いの気持ちを確認する物語の重要なシーンの舞台になりました。そうした背景もあり、神島は、「恋人の聖地」のひとつ(地域活性化支援センター認定)になっています。



▲監的哨跡。施設周辺の見晴らし台からの眺めは「恋人の聖地」に ふさわしい。



▲現在、港屋旅館は「踊り子の里資料館」となっている。

小説『伊豆の踊り子』

東京都大島町大島

1968年にノーベル文学賞を受賞した 川端康成の小説『伊豆の踊子』の舞台となったのは、伊豆大島(波浮港)です。踊り子「薫」を含む旅芸人一行は、大島出身とされ、そのモデルとなった一座は、港屋旅館に滞在し、演芸を見せたり、港を見下ろす丘の上に建っ基の丸邸での接待に呼ばれたそうです。

小説『私は忘れない』:鹿児島県三島村黒島

1960年に刊行された有吉佐和子の小説『私は忘れない』の舞台となった黒島。都会での仕事で自信を喪失した主人公は、気分転換に「忘れられた島」といわれる黒島を訪れます。そこで自然の美しさや厳しさを体験し、島で懸命に生きる人々の姿に心を打たれ、成長していくという物語で、映画化もされました。



◀黒島には「私は忘れない」の題字を刻んだ碑が建てられている。



▲「北のカナリアパーク」からは利尻山の絶景も望める。



▲現在、診療所は見学が可能で、出演者になった気分が味わえる。 〈写真提供/与那国町〉

ドラマ 『Dr. コトー診療所』

沖縄県与那国町与那国島

島の診療所を舞台とする人気コミック『Dr.コトー診療所』がテレビドラマ化された際、架空の島「志木那島」のロケ地となったのが与那国島です。コミックのモデルとなったのは、下甑島(鹿児島県薩摩川内市)の診療所だといわれています。

映画『北のカナリアたち』

北海道礼文町礼文島

2012年公開、吉永小百合主演の映画『北のカナリアたち』は、日本最北端の島という設定で、北海道礼文島と利尻島 (利尻町・利尻富士町) で撮影されました。礼文島には作品に登場する麗端 小学校岬分校のロケセットがつくられ、現在は周辺を含め「北のカナリアパーク」というテーマパークになっています。

小説『二十四の瞳』:香川県小豆島町・土庄町小豆島

1952年に発表された小豆島出身の壺井栄による小説で、島の岬の分校に赴任した大石久子先生とその12人の教え子たちの、時を越えた師弟愛の物語です。8kmの道のりを自転車で通う先生、学校から帰ると網を引く手伝いにゆく子どもたちなど、作品から



▲二十四の瞳映画村では、映画ロケのオープンセットを公開。敷地内には「壺井栄文学館」や、同作だけを 上映する映画館「松竹座」などの施設もある。

は昭和初期の島の生活をうかがい知ることができます。戦争や敗戦を庶民の目線から描いた名作として評価も高く、映画やドラマにもなっています。

アートの島

代アートを活用した島おこしが盛んになり、瀬戸内国際芸術祭のように 大きなイベントも開かれています。作品そのものはもちろん、自然や歴史、 空間との調和を楽しめるのが島のアートの魅力です。島は、アーティストの創作 意欲だけでなく、訪れる人々の五感を刺激してくれます。

島ごと美術館

広島県尾道市生口島

国産レモン発祥の地、生口島には、風で動く帆のような彫刻や楽器をモチーフにした作品などが展示されています。「瀬戸田ビエンナーレ」で島全体に設置された現代彫刻17点が島の風景に溶け込み、人々の目を楽しませています。



▲川上喜三郎作「ベルベデールせとだ」。観月会(かんげつかい)では、作品をステージに 音楽や舞などが披露される。



うつくしの島へ

愛知県西尾市佐久島

三河湾最大の島、佐久島は、1996年からアートと生活の融合をコンセプトに島づくりを始め、今では島中にユニークな作品が点在しています。作品をたどりながら島内をめぐる「アートピクニック」なども開催されています。

◀潮風から家屋を守るためコールタールで外壁を塗った島の伝統を受け継ぐ南川祐輝作「おひるねハウス」。人ひとりが入るのにちょうど良く区切られた空間では、島の静かに流れる時間を体験できる。アニメ映画『名探偵コナン 天空の難破船』にも登場。

瀬戸内海に吹くアートの風

ベネッセホールディングスと福武財団が、香川県と岡山県の間の瀬戸内海に浮かぶ直島、豊島、犬島で展開するアート活動「ベネッセアートサイト直島」は、あまりにも有名となりました。写真の銭湯は、見るだけでなく実際に入浴ができる美術施設として2009年7月に営業を開始しました。運営はNPO法人直島町観光協会、宮ノ浦自治会が担うなど、地域との協働も行われています。



〈大竹伸朗 直島銭湯「Ⅰ♥湯」(2009) 写真/渡邉修〉

第4章 島を体験

島を食べる

の宝庫である島。豊かな自然がもたらす食材はもちろん、その土地の気候や風土、文化に合わせた調理法や食べ方があり、島ならではの食べる喜びを体験することができます。これまで味わったことのない「島の食」にふれてみてください。



鶏飯: 鹿児島県奄美大島

白飯の上に、ほぐした鶏肉、錦糸卵、しいたけ、漬物、ネギ、きざみ海苔、紅しょうがなどをのせ、丸鶏から取ったスープをかけて食べる鶏飯は、奄美大島の代表的な郷土料理です。

わっぱ煮:新潟県粟島浦村粟島

わっぱ (木の板でできた器) に焼いた魚、ネギなどを入れ、 お湯を注ぎ、真っ赤に焼いた石を投入、ぶわっと煮立ったと ころへ味噌を溶いて出来上がり。熱した石のおかげでいつま でも冷めない心も体も温まる漁師料理です。





©みかキン©みかトト

みかん鍋

山口県周防大島町屋代島

県内のみかん生産量の約8割を占める屋代島。そこで育てられた温州みかんと、近海で獲れる新鮮な魚貝類を使った名物料理です。みかんをまるごと鍋へ入れることで、血管年齢を若返らせる効果があるともいわれています。





五島手延うどん:長崎県五島列島

日本3大うどんのひとつで、遺唐使の時代に五島列島に伝わったとされています。特産の椿油を練り込む独特の手法により、そうめんやパスタに近い食感と風味が楽しめます。



ろくべえ:長崎県対馬市対馬島

サツマイモの澱粉「セン」を使用した麺料理。長期保存が可能で、イモの甘みとスープの塩味が絶妙、プルプルとした食感を楽しめます。対馬島の風土が生み出したヘルシーな郷土料理です。



くさや: 東京都伊豆諸島

新鮮なムロアジ、トビウオ、シイラなどを「くさや汁」 と呼ばれる汁に漬け込み、なじませてからよく洗って 天日に干します。塩辛いながらもまろやかさのある味 わいと、独特の臭気が特徴の発酵食品です。伊豆諸島 でつくられますが、特に新島のくさやは有名です。

納寿司:滋賀県近江八幡市沖島

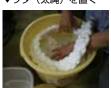
春に獲れた琵琶湖産の天然「ニゴロブナ」を塩漬けにして、 夏前にご飯に漬け込み発酵させた鮒寿司。お正月に食べ頃 となり、新年のおせち料理に欠かせない一品となっていま す。1998年、滋賀の食文化財のひとつ「湖魚のなれずし」 として、県選択無形民俗文化財に指定されています。



▼米飯をつめる



▼ツダ(太縄)を置く



▼重石をのせる



〈写真提供/沖島漁業協同組合〉



ウニ:三重県志摩諸島

海草が豊富な志摩諸島の海で育つウニ。身がしっかりつまっていて、とろ~りと濃厚で甘みたっぷり。生でも焼いて食べてもよしの逸品です。



奥尻町「うにまる」

タコ、フグ:愛知県南知多町日間賀島

つまかじま 日間賀島は、別名「多幸の島」と呼ばれています。タコの水揚量が豊富で、秋になるとあちこちで干しダコが風に揺れる風景が見られます。フグも名物で、漁解禁に合わせ、数十隻におよぶフグ刺網漁船が出漁します。



M3 m) 1/2 C 0 3 F 10.

海を楽しむ

くの島では、それぞれの特徴を活かしたスポーツ 大会を開催したり、体験メニューを用意して、 みなさんを待っています。海を満喫したい人にとって島は 絶好のフィールドです。



⑥新潟県「トッキッキ」

シーカヤックマラソン:鹿児島県瀬戸内町奄美大島・加計呂麻島

●コース設定:マラソンコース 36km(※駅伝もあり)、ハーフコース 20km

鹿児島県瀬戸内町で開催される国内最大規模のシーカヤックマラソン大会。奄美大島と加計呂麻島の間に広がる大島海峡を舞台に、300般あまりが出漕します。途中のチェックポイントでは、島の人々やボランティアの方々が冷たい麦茶やおにぎりを用意して、太鼓などを叩きながら応援してくれます。後夜祭では、奄美伝統の島唄なども楽しめます。



▲奄美大島の古仁屋(こにや)港を色とりどりのカヤックが一斉にスタートする。



サバニ帆漕レース

沖縄県座間味村座間味島

●コース設定:約35km

サバニという南西諸島に古くから伝わる漁師舟を漕ぎ、帆を張って走らせる技術を後世に伝えようと始まったレースです。座間味の海にサバニが走る光景が現代によみがえり、今では40艇もが参加するまでになりました。前夜祭では島の子どもたちによるエイサー(伝統的な踊り)も披露されます。

◀古座間味(ふるざまみ)浜を出発するサバニ。 沖縄本島の那覇港がゴール。



タコ捕り:新潟県粟島浦村粟島

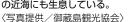
日本海に位置する粟島では、毎年秋に 磯ダコ捕りツアーが開催されます。島の 伝統的な漁法でのタコ捕り体験は毎回定 員に達し、とても人気があります。捕っ たタコをイモダコ料理などにして食べる ことができるのも楽しみのひとつです。

◀民宿からほど近い磯で タコ捕りをすることがで きる。

ドルフィンスイム:東京都御蔵島村御蔵島

東京から週末を利用して行ける御蔵島では、島の周辺 に生息する野生のミナミハンドウイルカと一緒に泳ぐ という、感動的な体験ができます。このイルカはとても 人なつっこく、群れが見つけやすいので、高い確率で 会うことができます。

> ▶シーズンは4月~11月。利島(東 京都利島村) や三宅島 (同三宅村) の近海にも生息している。





うみんぐ大島:福岡県宗像市大島

玄界灘の宗像大島にある海洋体験施設「うみんぐ大島」 には、海を満喫できるさまざまなプログラムが用意され ています。釣り堀、防波堤での釣りから、シュノーケリン グやシーカヤックまで、ほとんどの海のアクティビティ はここで体験可能。魚さばき教室に参加してさばき方を 覚えれば、魚との接し方も変わるかもしれません。



▲釣り堀にはマダイやシマアジなど約 10種類の魚が放流され、釣った魚は持ち帰 ることができる。

コラム【ちょっと島通】

快水浴場百選

環境省では、人々が水に直接ふれる ことのできる個性ある水辺を評価し、 全国100カ所の水浴場を「快水浴場 百選」として選定しています。百選の 中には、特に優れた「島の部特選」の 本島をはじめ、島の水浴場が23カ所 も入っています。

「快水浴場百選」に選ばれた島の水浴場

- 小田の浜海水浴場(宮城県気仙沼市大島)★
- 二ツ亀海水浴場(新潟県佐渡市佐渡島) 浦県民サンビーチ (兵庫県淡路市淡路島)
- 3 4 大浜海水浴場(兵庫県洲本市淡路島)
- 5 慶野松原海水浴場(兵庫県南あわじ市淡路島)★
- 県民の浜海水浴場(広島県呉市上蒲刈島)
- 片添ヶ浜海水浴場(山口県周防大島町屋代島)
- 8 女木島海水浴場 (香川県高松市女木島)
- 沙弥島海水浴場(香川県坂出市沙弥島)
- 10 本島泊海水浴場(香川県丸亀市本島) 11 松原海水浴場(愛媛県上島町弓削島)
- 12 辰ノ島海水浴場(長崎県壱岐市辰ノ島)

- 筒城浜海水浴場 (長崎県壱岐市壱岐島)
- 14 根獅子海水浴場(長崎県平戸市平戸島)
- 15 大浜海水浴場(長崎県佐世保市宇久島)
- 16 蛤浜海水浴場(長崎県新上五島町中通島)
- 17 高浜海水浴場(長崎県五島市福江島)
- 18 四郎ヶ浜ビーチ(熊本県天草市天草上島)
- 19 富岡海水浴場(熊本県苓北町天草下島)
- 白鶴浜海水浴場(熊本県天草市天草下島)
- 黒島海水浴場(大分県臼杵市黒島)
- 阿久根大島海水浴場(鹿児島県阿久根市大島)
 - 大浜海浜公園(鹿児島県奄美市奄美大島)

★海の部特選 ◆島の部特選

島を走

上でも、その地形の特性を活かしたスポーツ大会が開催されています。いくつもの島を走破する島めぐりマラソン、山の中を駆けめぐるトレイルラン、島を周遊するサイクリングなどさまざまです。 島の自然の厳しさと人々の温かさを全身で感じることができます。



▲レース中、アサギマダラ(渡り蝶)が舞うことも。

アイランドトレイル 2days 黒島 鹿児島県三島村

●コース設定: ロングコース 2日間合計51.1km ショートコース 2日間合計23.3km

国内外でも珍しい2日間にわたるトレイルランのレース。ロングコースは高低差約476mとハードなコース設定ですが、ランナーからは「道の脇に咲くツワブキの花が美しく、走りを楽しめた」といった声が聞かれます。夜の懇親会では、三島村と交流の深いギニア共和国の伝統打楽器ジャンベの演奏も聞くことができます。



▲心地よい汗をかいたあとは、温泉のほかヨガ・ストレッチコーナーや椿(つばき) オイルマッサージなどが用意されている。

三宅島レディースラン

東京都三宅村

●コース設定:10kmコース、5kmコース、3kmコース

島の女性たちが主体となって手づくりで開催されるランニング大会。火山と海を眺めながら走るコースは、三宅島ならでは。懇親会でのヘルシーな島料理をはじめ、心のこもったもてなしが大好評。



サイクリング(しまなみ海道)

広島県尾道市と愛媛県今治市を結ぶ瀬戸内しまなみ海道は、穏やかな海とそこに浮かぶ島々の風景を自転車に乗りながら楽しめる「サイクリストの聖地」となっています。「シクロツーリズムしまなみ」では、ガイドツアーなど初心者でも楽しむことができる自転車旅行プログラムを用意しています。



▲レンタサイクルも利用でき、誰でも気軽にサイクリングを楽しめる。



▲満開の椿を楽しみながらのんびり歩くことも、エクササイズに励むこともできる。

五島列島 椿ロード・ ノルディック・ウォーク

長崎県新上五島町

●コース設定:20kmコース、10kmコース

2本のポールを使って野山を歩くノルディック・ウォークの、九州で初めて開催された大会です。手軽さと全身運動効果が注目され、幅広い年齢層がエントリー。ゴール後には、島の名物「五島うどん」が待っています。

トライアスロンさぎしま大会

広島県三原市

●コース設定:スイム1.5km、バイク42km、ラン10km チームリレーは上記3種目をリレー

1990年に始まり、毎年8月の最後の日曜日に開催されます。島の多くの人々がボランティアとして大会運営に参加。女性たちによる特産物のヒジキを使った炊き込みご飯のもてなしも人気です。



▲バイクとランは島の外周道路を走る。沿道からは島びとたちの温かい声援が。

トカラ列島マラソン: 鹿児島県十島村

●コース設定:島めぐりマラソン 7島29kmを1人で走破 島めぐりリレー 7島29kmをチーム2~7名で走破

村営定期船「フェリーとしま」を利用し、トカラ列島の7島を順番に 走破する他に例を見ないマラソン大会。民家の間を駆け抜けるところも あれば、スタート直後に「ここを登るの!?」と叫びたくなるような急坂 が待っていたりと、島ごとに特色のあるコース設定となっています。



▲島から島への移動はフェリーを利用するので、普通のマラソンにはない「静」と「動」の使い分けが鍵となる。

隠岐ウルトラマラソン:島根県隠岐の島町

●コース設定:100kmコース、50kmコース

島を一周する 100km コースでは、海岸線の景観や清流など島の魅力を満喫できます。7回完走するとレインボーメダルホルダーの称号を授与。前夜祭ではイワガキや隠岐そばなど島の味覚を堪能できます。



コラム【ちょっと島通】

全国離島交流中学生野球大会(通称「離島甲子園」)

島の将来を担う子どもたちが野球を通じて成長することを理念と した、離島の中学生による野球大会です。

提唱者は元ロッテオリオンズの投手の村田兆治さん。2005年に創設された「離島交流少年野球大会」を前身として、2008年から全国大会として開催されています。村田さん率いる「まさかリドリームス」の野球教室もあり、島の未来の甲子園球児たちの登竜門ともいえる大会です。

〈写真提供/佐渡市教育委員会〉



を知るには、実際に島へ行って、自分の足や自転車で回るのがいちばんです。ガイドさんに案内してもらえばもっといい。

歩き疲れたら、温泉やタラソテラピーで心も体もリフレッシュ! ゆっくり流れる時間の中で、島の魅力をまるごと満喫してください。

島のガイドさん

島にはいろいろなガイドさんがいます。小学生が島を案内してくれる菅島(三重県鳥羽市)の「島っ子ガイド」、路地裏つまみ食い体験や海女小屋体験のできる答志島(同)の「島の旅社」、島一周サイクリングやトレッキングが楽しめる九島(愛媛県宇和島市)の「楽園案内人」、オリジナルの島旅プランを提案してくれる小値賀島(長崎県小値賀町)の「島旅コンシェルジュ」、旅館のおかみさんたちによる湯島(熊本県上天草市)の「湯遊案内人」など、どれも心に残る島旅をサポートしてくれます。



▲島っ子ガイドが 1873年に点灯された菅島灯台や「しろんご祭り」の行われるしろんご浜をはじめ、菅島の漁業や生活、風習などを案内してくれる。



▲楽園案内人が、九島の夕日スポットや開放的な景観、弘法 大師(こうぼうだいし)の伝説が残された鯨大師などの史跡 を案内してくれる。



▲国際親善旅行による世界平和への貢献を目指すアメリカの学生大使プログラム (PTP) で世界一の評価を受けた小値賀町。2014年、5年前に来島した学生たちの再訪が実現した。



民泊

民泊は、旅行者が地元の家庭に泊まり、そこの家族と同じように生活、食事をともにする取り組みです。近年では、長崎県や沖縄県の島々をはじめ民泊を実施する島が増えてきました。伊江島(沖縄県伊江村)の修学旅行生向け「民家体験泊」は、民家の家業などを体験するふれあいツアーです。家業は農業、畜産業、漁業、商業、踊りや三線の先生とさまざまで、ありのままの島びとの暮らしを味わえます。

▲受け入れ民家によって、サトウキビの収穫、ヤギの世話、民謡・三線・ 踊りの稽古など、体験できるメニューが異なるのも伊江島の民泊の魅力。



▲太平洋の大海原と小岩戸ケ鼻(こいわどがはな)、八丈島灯台を見渡せる場所にあるみはらしの湯。露天風呂からの眺めはまさに絶景。



▲波の打ち寄せる岩場に湧き出した硫黄島の東温泉。岩をくりぬいた3つの湯船に順に湯が流れ込み、高温の源泉を適温に冷ます自然の工夫がなされている。水平線の向こうには屋久島と口永良部島(くちのえらぶじま/鹿児島県屋久島町)が見える。

温泉

島にはたくさんの温泉があり、島びとの憩いの場となっています。その中でも、八丈島(東京都八丈町)の「みはらしの湯」、式根島(同新島村)の「地を温泉」、硫黄島(鹿児島県三島村)の「東温泉」、悪石島(同十島村)の「海中温泉」などは、一度は入ってみたい趣のある一級の温泉です。



▲式根島の地鉈温泉。V字状の谷間にあり、地面を鉈で切り 裂いたような地形に由来する。鉄分を含む湯は黄土色。段差 のついた複数の湯船は、潮の干満に応じて熱い源泉と海水が混 じり合いそれぞれ温度が変わるため、好みの湯船を選んで入る。

タラソテラピー

タラソテラピー (海洋療法) とは、海水や海藻、海辺の環境などを活用して心身を癒し、自己治癒力を高める自然療法のことです。弓削島 (愛媛県上島町)の「潮湯」、奄美大島 (鹿児島県奄美市)の「タラソ奄美の竜宮」、沖永良部島 (同和泊町)の「タラソおきのえらぶ」、久米島 (沖縄県久米島町)の「バーデハウス久米島」などがあります。 きれいな海と緑あふれる島で体験するタラソテラピーは、また格別の効果がありそうです。



利尻富士町 「りっぷくん」「りっぷちゃん」



▲水深612mという日本で最も深い取水ポイントからくみ上げた海洋深層水を100% 使用しているバーデハウス久米島。海の見えるアウトデッキもおすすめ。



▲タラソおきのえらぶでは、プールゾーン、トレーニングゾーンなどを備え、 沖永良部島の自然と文化が織りなす独特の雰囲気の中でタラソテラピーを 楽しめる。

島で学

大な自然、少人数学級でのきめこまかな指導、地域の人々との温かなふれあい…。島は、都会では得られない素晴らしい教育環境に恵まれています。近年、島の学校では、そんな島ならではの特色を活かしたユニークな授業を行ったり、島外から小中高生を受け入れる「島留学」を実施するところも増えてきました。



▲本土よりも韓国に近い対馬(つしま)高校(長崎県対馬市)の国際交流 文化コースでは、卒業までに「ハングル能力検定」3級取得を目指すほか、 韓国研修も実施している。これまでに釜山(ぷさん)外国語大学校など韓 国の大学への進学実績もある。



▲滋賀県近江八幡(おうみはちまん)市立沖島小学校は、日本で唯一淡水湖(琵琶湖)内の島にある小学校。市の教育委員会の認可を受けた場合は、市内全域からも通学が可能。敷地内には沖島幼稚園もある。

島の学校

都会では味わうことのできない豊かな自然や、地域の生業、伝統行事、独自の文化などにふれることができるのが、島の学校の魅力です。先生ひとりに対して児童・生徒が数人という少人数クラスも多く、一人ひとりに目が届く学習環境も大きな特徴といえます。

人と人とのつながりを大切にし、支え合って 生きる島での生活は、子どもたちが人として成 長していくうえで貴重な経験となるでしょう。

最近では、ICT (情報通信技術)を活用した 授業を行ったり、立地の特性を活かした国際 交流をすすめる学校も出てきました。小さな 島から世界へ向けて、広い視野をもった子ど もたちを育んでいます。



▲下甑島(しもこしきしま/鹿児島県薩摩川内市)の海星(かいせい)中学校区は、小中一貫教育。中期学年(5~7年生)は「ふるさと・コミュニケーション科」の中で郷土学習などに取り組む。

コラム【ちょっと島通】

寝屋子制度

答志島 (三重県鳥羽市) の答志地区で現在も続けられている風習で、一定の年齢に達した男子数名が寝屋親のもとで共同生活をしながら、島のしきたりや相互扶助を学ぶ制度です。

寝屋子は、食事のために実家に帰ったり仕事に従事するほかは、寝屋で過ごします。ともに寝屋子となった者たちは、生涯の義兄弟の縁を結びます。1985年、市の無形民俗文化財に指定されました。



島留学

島の人々の「島外の子どもたちにも島の教育を経験してほしい」「地域の学校をこれからも維持していきたい」という思いを形にしたのが「島留学」です。

小中学生が島に一年間単位(高校生の場合は高校修学期間)で移り住み、島の学校に通います。留学形態には、「里親型」「合宿型」「親子留学型」などがあり、そのほか瀬戸内海などでは、島外から船で島の学校へ通う「渡船通学」を実施しているところがあります。

高校生の島留学は、長崎県の対馬市、壱岐市、五島市などで実施されています。特に有名なのは、「高校魅力化プロジェクト」という取り組みによって異例の学級増となった島根県立隠岐島前高校です。



◆隠岐島前高校では、全国の中高生を対象に、 生徒たち自身が旅を企画・運営し、参加者に 島の文化や人の温かさを伝える「ヒトツナギ」 というイベントを毎年実施している。 〈写真提供/海士町〉



小値賀町「ちかまるくん」

▶留学生を受け入れている鹿児島県三島村には、毎年ママディ・ケイタさんをはじめ世界的なジャンベ(西アフリカの太鼓)演奏者がやってくる。村では教育カリキュラムとして、各小中学校で年数回のジャンベ教室を開催している。



◆粟島浦(あわしまうら)小中学校(新潟県栗島浦村)では、「島の自然力」、「島暮らし力」などを利用した教育を目指し、島外からの留学生を積極的に受け入れている。 授業に乗馬の時間があるのも特徴のひとつで、毎日の馬の世話も子どもたち自身の手で行われる。

られた土地に密集する漁業集落や、玉石垣に囲まれた武家屋敷など 島の家並みを見ると、暮らしだけでなく、歩んできた歴史や培って きた文化を垣間みることができます。一方、人口減少にともない増えていく 空き家。島の自治体などでは、改修した空き家の貸し出しなどの定住対策に 取り組んでいます。



島の家

的山大島 (長崎県平戸市) の港町・神浦や竹富島 (沖縄県竹富町) の農村集落など重要伝統的建造物群保存地区に選定されている島も ありますが、それ以外の島の景観(家や家並み)も注目です。

急斜地が多く平地が少ない島では、そのわずかな土地を利用し て民家がひしめくように建ち並んでいます。漁業を生業としてき た島では、集落から漁港へ続く細い路地に軒が折り重なるように 家が建ち並び、迷路のような景観を創っています。台風が来襲する ことの多い島では、平屋で寄せ棟の家を建て、その周りを玉石やサ ンゴの石垣で囲んだ家並みを見ることができます。



◆下甑島(しもこしきし ま/鹿児島県薩摩川内市) の手打(てうち)集落の旧 道。700mにもおよぶ旧 武家屋敷の町並みがあり、 今も玉石積みの石垣や垣 根などが残る。

◀急傾斜地にだんだん畑のように家が建つ沖の島(高知県宿毛市)の集落。集落内では花崗岩 (かこうがん)を使った見事な石段や石垣を見ることができる。

島の住宅事情

都市に住む人たちの中で、島で暮らすことに興味をも つ人は増えており、そんな移住希望者に向けた取り組みも 行われています。

多くの島では、人口減少のため空き家が増えつつあり ます。島外に住む持ち主が、お盆や年末だけ帰る、仏壇が ある、いずれは島に戻るなどの理由で、誰にも貸さずに 置いてある家なども含めると、その数はさらに増えます。

そこで、島の自治体では、空き家の実態を調査し、持ち主 と交渉して借り入れたり、改修して貸し出したり、移住 希望者の短期滞在施設として利用するなど「空き家対策」 に取り組んでいます。

移住体験ツアーなどでは、島での就業体験や地元の

人々との交流 などに加えて、 空き家見学を ツアープログ ラムに盛り込 むなど住宅情 報の提供も行 われています。

最近では、



▲香川県主催「かがわの離島暮らし体験ツアー」では、 空き家物件や、空き家を改修して活用している方の 家を訪問するなどのプログラムが実施された。写真 は男木島(おぎじま/香川県高松市)。

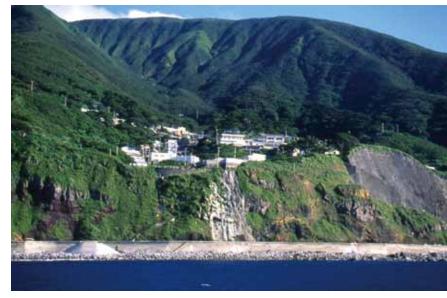
インターネットで空き家情報を提供する自治体も増えて います。



▲マグロ延縄漁(はえなわりょう)が盛んな保戸島(ほとじま/大分県津久見市)。南・北・東側の海岸線は絶壁のため平地がほとんどなく、 集落は西側の斜面に密集している。



瀬戸内・松山 島の観光宣伝大使「しまぼう」



▲標高851mの御山(おやま)をはじめ高い山や峠が連なり、島全体に急な傾斜が多い御蔵島(みくらしま/東京都御蔵島村)。集落は島の北側のみで、端から端まで1km足らずのところに家々が建ち並ぶ。

〈写真提供/御蔵島観光協会〉

コラム【ちょっと島通】

里島めぐり

愛媛県松山沖の 30 島以上の島からなる忽那諸島(松山市)。ここの島々では、ふるさとをイメージして、里の島と書いて「里島」と呼び、さまざまなイベントや体験プログラムを実施しています。みかんの収穫、地引網体験、ビーチクリーニング、地元の方の家で食べるしまごはん…。老若男女問わず気軽に参加できる点も魅力です。島への移住は難しくとも、島の暮らしや文化を体験してみたい方はぜひ。



▲島の漁師に教わりながら地引網体験を楽しむ。



▲山口県周防大島(すおうおおしま)町の「島時々半島ツアー(お試し暮らしツアー)」では、「海そうじ」での地元住民との交流などユニークなプログラムを参加者に提供している。



▲鹿児島県長島町では、空き家の改修などを支援し、移住の促進を図っている。

ま島では、働く人々の高齢化や後継者不足が大きな課題となっ ています。その一方で、本土にはない魅力を感じ、島で働くこと を選ぶ若者たちも少しずつ増えてきました。最近では、農作物や魚貝類 などを使った特産品の開発、インターネット販売などによる収入増加を 図る試み、働く場を広げる取り組みなども行われています。



▲カジキなどの高級魚やイセエビ、藻類などの漁業を産業の中心とする神 津島(こうづしま/東京都神津島村)は、伊豆諸島の中でも有数の水揚げ を誇る。6~9月に行われるタカベ漁は、今も昔ながらの形態を残している。







「あさりん」 「しらっぴーな」 「しらっぴー」



▲島全体に広がる棚田景観で知られる的山大島(あづちおおしま/長崎県平 戸市)では肉牛飼育も盛ん。年間約400頭の仔牛を出荷、市場での評価も高い。 背後は重伝建に指定されている港町・神浦(こうのうら)地区。

漁業

島は周辺海域に多くの優良な漁場をも ち、漁業を基幹産業として発展してきた長 い歴史があります。漁業を営む人々は、私た ちの食卓においしい海の幸を提供してくれ るだけでなく、海洋環境の管理・保全、海域 監視、海難救助など、国民の安全で安心な生 活を守ることにも貢献しています。

島では漁師体験などを実施し、こうした 大切な仕事を担う後継者の確保・育成に取 り組んでいます。

農業

瀬戸内に広がる柑橘畑、限られた土地を 利用した棚田、風に揺れるサトウキビの畑、 ミネラル分豊富な地元飼料を用いた畜産な ど、島ではその土地の気候や風土を活かし た多様な農業が行われています。

豊かな自然に育まれた農作物は、味のよさ はもちろん、安全・安心な食材として、都市 部でも高い評価を受けています。インター ネットなど情報通信技術の発展・普及や物 流の発達で、生産者と消費者が直接つながり やすくなったことも追い風となっています。



▲加部島(かべしま/佐賀県唐津市)特産の甘夏を使った「甘 夏かあちゃん」の「呼子夢甘夏ゼリー」。皮を利用した容器 と添加物を使わない甘夏本来のまろやかな味が好評で、全 国にファンをもつ。

医療 (医師·看護師)

テレビドラマやその原作漫画『Dr. コトー診療所』が人気を呼んだおかげか、島の医療に関心をもつ人々が増えてきています。最先端の医療にふれる機会こそ少ないものの、島では患者一人ひとりの顔が見える医療を実践できる――それが島で働く医師や看護師のやりがいとなっています。

現在、多くの島では、人員不足によって十分な医療サービスを提供することが難しくなってきています。地元の自治体や病院では医療従事者の確保に向けて情報を発信したり、体験ツアーを実施するなど、さまざまな取り組みを行っています。



▲西ノ島(島根県西ノ島町)にある隠岐島前(おきどうぜん)病院のスタッフたちは、「離島にいても本土の病院と同レベルの医療・看護を提供したい」という気持ちをもって働いている。同病院では、そんな思いを「看護師ブログ」として情報発信している。



▲「青いレモンの島」として知られる岩城島(いわぎじま/愛媛県 上島町)。30年ほど前から農家が試行錯誤しながら島の特産品とし て生産を始め、今では秋から年内いっぱいまで出荷される。



▲大津島(おおづしま/山口県周南市)では、地元住民と地域おこし協力隊が力を合わせ、 長い間放置された農地の再生などを行った。任期後もそのまま島に残る隊員も増えている。

島で働くための支援制度

高齢化や人口減少にともなう後継者不足、地域力の低下に悩む多くの島では、次代を担う若者や知識・技術をもつ専門職の受け入れが課題となっています。一方、都市部には豊かな自然に囲まれた島の暮らしに興味をもつ人々が少なくありません。

こうした双方のニーズを結びつけ、地方で働くことを支援するために、「地域おこし協力隊」(総務省)、「集落支援員」(同)、「田舎で働き隊」(農林水産省)、「緑のふるさと協力隊」(NPO法人地球緑化センター) など、さまざまな制度が用意されています。このほか国立公園などの自然保護官を補佐する「アクティブレンジャー」(環境省) などもあります。

コラム【ちょっと島通】

都会で島にふれるおすすめイベント

島を知るには実際に島を訪れるのがいちばんですが、行きたくてもなかなか行けない…。そんな人におすすめしたいのが「アイランダー」です。毎年11月後半の土日、東京・池袋サンシャインシティに全国の島々が一堂に会する一大イベントで、島の人たちによる移住情報や観光情報、特産品などの紹介があります。島の工芸体験やワークショップも楽しめ、ステージでは太鼓や踊りなどの伝統芸能が披露されます。



▲「アイランダー 2013」の模様。日本ジオパークに認定された御所浦島(ごしょうらじま)のある熊本県天草諸島ブースでは、約1億年前に生存していた貝の化石を利用した「白亜紀の貝化石レプリカづくり」体験が行われた。

\島は未来への希望 /

島は、一つひとつは小さくとも、国境を画し、国土面積の12倍にもおよぶ広い海(排他的経済水域)を確保する大切な場所です。その海には、水産資源をはじめ、メタンハイドレート、レアメタル、海洋エネルギーなど膨大な資源が眠っています。また、わが国の大きな魅力である自然や文化の多様性が都市部で失われつつある中で、それらが脈々と息づいているのも島なのです。

一方、いま島は厳しい自然環境はもちろん、これまで島を支えてきた農林漁業の低迷、船や飛行機の高い運賃などにより、過疎化や少子高齢化の強い向かい風にさらされています。そして、これは何十年か後の日本の姿でもあります。島の抱える問題を解決しつつ、無限の海洋資源を活用していくことが、日本の着実な発展につながっていくでしょう。島は、まさにこの国の未来への希望なのです。



写真・キャラクターデータ提供 離島関係市町村/離島関係団体

日本の島を学ぶ

しまなび

2015年2月2日発行

■編集・発行 公益財団法人 日本離島センター 〒100-0014 東京都千代田区永田町 I-II-32 全国町村会館西館5階 TEL 03-3591-1151 FAX 03-3591-0036 URL http://www.nijinet.or.jp(しましまネット) 株式会社三州社

- ■地図調製 内外地図株式会社
- ■デザイン・編集協力 株式会社あどらいぶ企画室
- ■表紙デザイン・DTP・印刷・製本
- ●無断複製・複写を禁じます。
- © Center for Research and Promotion of Japanese Islands 2014



公益財団法人 日本離島センター しましまネット

〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番32号 全国町村会館西館5階

お問い合わせ先:03-3591-1151 URL:http://www.nijinet.or.jp/